

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号
特開2002-116990
(P2002-116990A)

(43)公開日 平成14年4月19日 (2002.4.19)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード(参考)
G 06 F 13/00	5 6 0	G 06 F 13/00	5 6 0 A 5 B 0 8 2
12/00	5 4 6	12/00	5 4 6 A
17/60	1 3 2	17/60	1 3 2
	1 6 4		1 6 4
	3 3 0		3 3 0

審査請求 未請求 請求項の数15 書面 (全 48 頁)

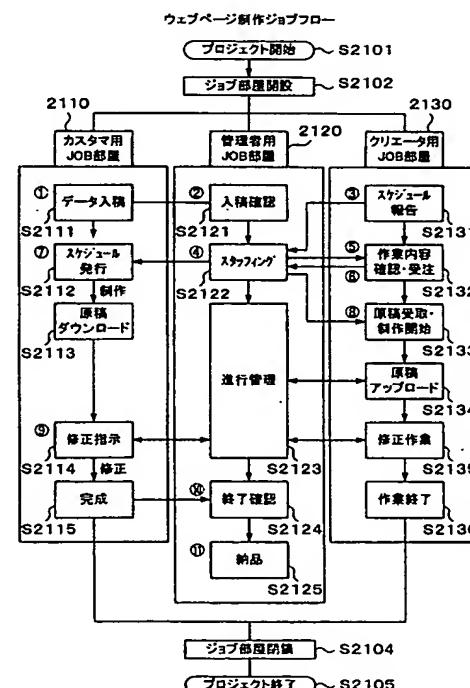
(21)出願番号	特願2000-375311(P2000-375311)	(71)出願人 000002185 ソニー株式会社 東京都品川区北品川6丁目7番35号
(22)出願日	平成12年10月10日 (2000.10.10)	(72)発明者 金子 信司 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニ ー株式会社内
		(72)発明者 根石 英生 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニ ー株式会社内
		(74)代理人 100101557 弁理士 萩原 康司
		F ターム(参考) 5B082 HA00 HA08

(54)【発明の名称】 ウェブページ制作支援システム、ウェブページ制作支援サーバ、ウェブページ制作支援方法、ウ
エブページ制作支援プログラムの記録媒体

(57)【要約】

【課題】 ウェブページ制作処理をウェブ上で効率的に
管理可能な環境を提供する。

【解決手段】 本発明にかかるウェブページ制作支援シ
ステムは、カスタマ300と、ウェブページ制作支援サ
ーバ100と、クリエータ400とを備えている。ウェ
ブページ制作支援サーバは、カスタマからのウェブペ
ージ制作の発注を受けて、その発注に対応するウェブペ
ージ制作に関する一連のジョブを管理するジョブ管理部
(ジョブ部屋) 2110, 2120, 2130を発注単
位ごとに開設し、そのジョブ管理部を介して、各ウェブ
ページ制作ジョブの進行状況を管理する。その結果、ウ
エブ上のファイルを効率的に流通させることができ
る。



Best Available Copy

【特許請求の範囲】

【請求項1】 カスタマと、前記カスタマがネットワークを介してアクセス可能なウェブページ制作支援サーバと、ウェブページの制作ジョブを行うクリエータとを備えた、ウェブページ制作支援システムであって、前記ウェブページ制作支援サーバは、前記カスタマからのウェブページ制作の発注を受けて、その発注に対応するウェブページ制作に関する一連のジョブを管理するジョブ管理部を発注単位ごとに開設し、そのジョブ管理部を介して、各ウェブページ制作ジョブの進行状況を管理することを特徴とする、ウェブページ制作支援システム。

【請求項2】 前記カスタマは、前記ジョブ管理部を介して、ウェブページ制作に関連する情報をアップロードおよび／またはダウンロードすることを特徴とする、請求項1に記載のウェブページ制作支援システム。

【請求項3】 前記クリエータは、前記ジョブ管理部を介して、ウェブページ制作に関連する情報をアップロードおよび／またはダウンロードすることを特徴とする、請求項1に記載のウェブページ制作支援システム。

【請求項4】 前記ジョブ管理部には発注単位ごとに固有のアクセス権限が設定されることを特徴とする、請求項1に記載のウェブページ制作支援システム。

【請求項5】 カスタマからの依頼に応じてウェブページ制作を支援するウェブページ制作支援サーバであって、前記ウェブページ制作支援サーバは、前記カスタマからのウェブページ制作の発注を受けて、その発注に対応するウェブページ制作に関する一連のジョブを管理するジョブ管理部を発注単位ごとに開設し、そのジョブ管理部を介して、各ウェブページ制作ジョブの進行状況を管理することを特徴とする、ウェブページ制作支援サーバ。

【請求項6】 前記ウェブページ制作支援サーバは、前記カスタマに、前記ジョブ管理部を介して、ウェブページ制作に関連する情報をアップロードさせることを特徴とする、請求項5に記載のウェブページ制作支援サーバ。

【請求項7】 前記ウェブページ制作支援サーバは、ウェブページの制作ジョブを行うクリエータに、前記ジョブ管理部を介して、ウェブページ制作に関連する情報をダウンロードさせることを特徴とする、請求項5に記載のウェブページ制作支援サーバ。

【請求項8】 前記ジョブ管理部には発注単位ごとに固有のアクセス権限が設定されることを特徴とする、請求項5に記載のウェブページ制作支援サーバ。

【請求項9】 コンピュータをして請求項5に記載のウェブページ制作支援サーバを構成させるウェブページ制作支援プログラムの記録媒体。

【請求項10】 コンピュータをして請求項6に記載のウェブページ制作支援サーバを構成させるウェブページ制作支援プログラムの記録媒体。

10 【請求項11】 コンピュータをして請求項7に記載のウェブページ制作支援サーバを構成させるウェブページ制作支援プログラムの記録媒体。

【請求項12】 カスタマからウェブページ制作支援サーバにウェブページ制作の発注がなされると、前記ウェブページ制作支援サーバは、その発注に対応するウェブページ制作に関する一連のジョブを管理するジョブ管理部を発注単位ごとに開設し、そのジョブ管理部を介して、各ウェブページ制作ジョブの進行状況を管理することを特徴とする、ウェブページ制作支援方法。

【請求項13】 前記カスタマは、前記ジョブ管理部を介して、ウェブページ制作に関連する情報をアップロードすることを特徴とする、請求項12に記載のウェブページ制作支援方法。

【請求項14】 ウェブページ制作ジョブを実行するクリエータは、前記ジョブ管理部を介して、ウェブページ制作に関連する情報をダウンロードすることを特徴とする、請求項12に記載のウェブページ制作支援方法。

20 【請求項15】 前記ジョブ管理部には発注単位ごとに固有のアクセス権限が設定されることを特徴とする、請求項12に記載のウェブページ制作支援方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、個人または企業が、ウェブページ（Web Page）を開設する作業をインターネット上で支援可能なウェブページ制作支援システム等に関する。

【0002】

【従来の技術】 近年のインターネット人口の爆発的増加に伴い、企業、個人を問わず、いわゆるウェブページを開設し、WWW（World Wide Web）にリンクして、各種情報の発信および収集を行いたいという要求も急増している。

【0003】 しかしながら、ウェブページを開設するためには、ハイパーテキスト（Hyper text）構造などのインターネット関連技術に関する専門的知識に加え、ウェブページに組み込む情報としてのウェブページコンテンツの制作や、ウェブページのデザインなどの各種付帯的な作業を行う必要があり、インターネットにアクセス可能なインターネットユーザの誰でもが自分の思い通りのウェブページを開設できるわけではない。

【0004】 また、ハイパーテキストの構造などの技術的侧面を意識せずに、ビジュアル感覚でウェブページを制作するためのウェブページ制作支援ソフトも多く広まっている。しかし、ウェブページ制作支援ソフトの使用に際しては、ある程度のコンピュータやインターネット等に関する知識が必要なので、ウェブページ制作支援ソフトについても、いまだインターネットユーザの誰でもが自由に使いこなせる状態にはない。

50 【0005】 また、ウェブページ制作能力を有する個

人、またはそのような人材を備えた企業であっても、本来の企業活動ではないウェブページ制作に対して、貴重な能力または人材を専属的に割当てるのは、人的費用効果の面から言って、困難であることが少なくない。

【0006】このような状況を受けて、最近では、ウェブページの開設を希望する個人や企業に代わって、そのような個人や企業の意向に沿ったテストおよびコンテンツを有するウェブページの制作を代行する、いわゆるウェブページ制作代行ビジネスが脚光を浴びてきている。

10

【0007】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記のようにウェブページ制作代行業者を利用する場合であっても、ウェブページ制作プロセスは煩雑である。すなわち、ウェブページ制作の依頼者（以下、カスタマという。）とウェブページの制作者（以下、クリエータという。）とが直接的に、または電話や電子メールを介して間接的に対話をを行い、カスタマの希望に沿ってクリエータがウェブページを段階的に制作していくという作業が行われる。

【0008】さらに、良質のウェブページを制作するためには、カスタマとクリエータとの間で、両者による打ち合わせ、クリエータによるウェブページ制作、カスタマによるフィードバックという作業を複数回にわたり両者が納得いくまで、反復する必要がある。その結果、ウェブページ完成までには多くの時間がかかり、またそれに伴い、ウェブページ制作に必要な最低限の費用である制作費に対して、制作管理費が上積みされ、ウェブページ制作の最終コストを押し上げる要因となってしまうという問題がある。

【0009】また、ウェブページ制作業者が継続的に事業を行うためには、営業活動が必須であるが、従来は、営業は人手に頼らざるを得なかった。すなわち、営業マン（クリエータを兼務する場合も多い）がカスタマに対して直接的にまたは間接的にアクセスし、カスタマからウェブページ制作依頼を受注する作業を継続的に行わざるを得ず、かかる営業活動に要する費用が、営業費用として、ウェブページ制作費に上積みされ、さらにウェブページ制作の最終コストを押し上げる要因となってしまうという問題があった。

【0010】本発明は、従来の技術が有する上記または他の問題点を克服するためになされたものである。

【0011】なお、本明細書において、「カスタマ」とは、単にウェブページ制作の依頼者である個人または企業を指すのみならず、そのような依頼者に属するコンピュータなどの端末装置も含まれるものとする。同様に、なお、本明細書において、「クリエータ」とは、単にウェブページの制作を行う個人または企業を指すのみならず、そのような制作者に属するコンピュータなどの端末装置も含まれるものとする。特に、本明細書において、

本発明を構成する要素に関連して、「カスタマ」または「クリエータ」の用語を用いる場合には、特に断らない限り、後述する「カスタマ」または「クリエータ」としての機能を有するネットワーク接続可能なコンピュータなどの端末装置を指すものとする。

【0012】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するために、本発明の第1の観点によれば、カスタマと、前記カスタマがネットワークを介してアクセス可能なウェブページ制作支援サーバと、ウェブページの制作ジョブを行うクリエータとを備えた、ウェブページ制作支援システムであって、前記ウェブページ制作支援サーバは、前記カスタマからのウェブページ制作の発注を受けて、その発注に対応するウェブページ制作に関する一連のジョブを管理するジョブ管理部を発注単位ごとに開設し、そのジョブ管理部を介して、各ウェブページ制作ジョブの進行状況を管理することを特徴とする、ウェブページ制作支援システムが提供される。

20

【0013】ここで、「カスタマ」は、ウェブページ支援制作サーバにネットワークを介してアクセスするクライアントのうち、ウェブページ支援制作サービスを享受する資格を認証されたクライアントとして定義される。したがって、一般的には、クライアントが備えている機能、すなわち、通信機能やブラウザ機能などを備えたコンピュータであるが、クライアントとしての機能を備えた家電装置や携帯端末装置なども含まれる。

【0014】なおここで定義される本発明の構成要素の機能構成については、特に断らない限り、他の発明の構成要素についても適用されるものとする。

30

【0015】「ネットワーク」は、公衆回線網などを介して接続されるインターネット、あるいはLANなどを介して接続されるインターネットなどの情報の双方向通信が可能な通信網であり、有線無線を問わない。

【0016】「ウェブページ制作支援サーバ」は、ネットワークを介してカスタマその他のクライアントにウェブページ制作支援サービスを提供可能なWWWサーバを構成するコンピュータ装置である。

40

【0017】「クリエータ」は、ウェブページ支援制作サーバにネットワークを介して接続され、カスタマから依頼されたウェブページを実際に作成して、ウェブページ支援制作サーバを介してカスタマに納品するサービスを提供するサブサーバとして定義される。したがって、一般的には、通信機能や、ウェブページを作成するためのHTMLの編集機能や、各種画像ファイルを生成したり編集したりする機能などを備えたコンピュータ装置である。

50

【0018】「ウェブページ」は、HTML (Hypertext Markup Language) その他のウェブ上で利用可能な言語で定義されるテキスト、画像、音声、映像などの情報（ウェブコンテンツ）であ

り、ネットワークを介してアクセスしてきたクライアントがブラウザなどの閲覧ソフトにより閲覧可能なようにウェブサーバ上に格納されたものをいう。

【0019】「ジョブ管理部」は、本明細書においては「ジョブ部屋」とも称されるものであり、各プロジェクトに対応してウェブページ制作支援サーバ100内に構築される仮想的な管理空間である。

【0020】このように、本発明によれば、ウェブページ制作プロジェクトをジョブ部屋という仮想的な管理空間を介して管理するので、カスタマ、ウェブページ制作支援サーバの管理者、クリエータのいずれにもストレスのない効率的な管理環境を提供できる。

【0021】ウェブページ制作支援システムにおいて、カスタマは、前記ジョブ管理部を介して、ウェブページ制作に関連する情報をアップロードおよび／またはダウンロードするように構成することが好ましい。

【0022】ウェブページ制作支援システムにおいて、クリエータも、前記ジョブ管理部を介して、ウェブページ制作に関連する情報をアップロードおよび／またはダウンロードするように構成されていることが好ましい。

【0023】また、ジョブ管理部には発注単位ごとに固有のアクセス権限が設定されていることが好ましい。

【0024】さらに本発明の別の観点によれば、カスタマからの依頼に応じてウェブページ制作を支援するウェブページ制作支援サーバであって、前記ウェブページ制作支援サーバは、前記カスタマからのウェブページ制作の発注を受けて、その発注に対応するウェブページ制作に関する一連のジョブを管理するジョブ管理部を発注単位ごとに開設し、そのジョブ管理部を介して、各ウェブページ制作ジョブの進行状況を管理することを特徴とする、ウェブページ制作支援サーバが提供される。

【0025】このウェブページ制作支援サーバは、前記カスタマに、前記ジョブ管理部を介して、ウェブページ制作に関連する情報をアップロードさせるように構成することが好ましい。

【0026】またウェブページ制作支援サーバは、ウェブページの制作ジョブを行うクリエータに、前記ジョブ管理部を介して、ウェブページ制作に関連する情報をダウンロードさせるように構成することが好ましい。

【0027】なお、ジョブ管理部には発注単位ごとに固有のアクセス権限が設定されるように構成することが好ましい。

【0028】さらに本発明の別の観点によれば、コンピュータをして上記ウェブページ制作支援サーバを構成させるウェブページ制作支援プログラムの記録媒体が提供される。

【0029】上記課題を解決するために、本発明のさらに別の観点によれば、カスタマからウェブページ制作支援サーバにウェブページ制作の発注がなされると、前記ウェブページ制作支援サーバは、その発注に対応するウ

ェブページ制作に関する一連のジョブを管理するジョブ管理部を発注単位ごとに開設し、そのジョブ管理部を介して、各ウェブページ制作ジョブの進行状況を管理することを特徴とする、ウェブページ制作支援方法が提供される。

【0030】このウェブページ制作支援方法において、カスタマは、前記ジョブ管理部を介して、ウェブページ制作に関連する情報をアップロードするように構成することが好ましい。

【0031】また、ウェブページ制作支援方法において、ウェブページ制作ジョブを実行するクリエータは、前記ジョブ管理部を介して、ウェブページ制作に関連する情報をダウンロードするように構成することが好ましい。

【0032】また、ウェブページ制作支援方法において、ジョブ管理部には発注単位ごとに固有のアクセス権限が設定されるように構成されることが好ましい。

【0033】

【発明の実施の形態】以下に、添付図面を参照しながら、本発明にかかるウェブページ制作支援システム等の好適な実施形態について詳細に説明する。

【0034】(1) ウェブページ制作支援システムの構成

(1-1) システムの全体的構成

まず、図1を参照しながら、本実施の形態にかかるウェブページ制作支援システムの全体的な構成について説明する。

【0035】図1に示すように、本発明にかかるウェブページ制作支援システムは、ウェブページ制作支援サーバ100と、ウェブページ制作支援サーバ100にネットワーク200を介して接続された複数のカスタマ300(300-1, 300-2, …, 300-n)と、同様にウェブページ制作支援サーバ100にネットワーク250を介して接続された複数のクリエータ400(400-1, 400-2, …, 400-n)とから主に構成されている。

【0036】ここで、本実施の形態にかかるウェブページ制作支援システムによるサービスの対象となる「ウェブページ」は、HTML(Hyper text Markup Language)その他のウェブ上で利用可能な言語で定義されるテキスト、画像、音声、映像などの情報(ウェブコンテンツ)であり、ネットワークを介してアクセスしてきたクライアントがブラウザなどの閲覧ソフトにより閲覧可能のようにウェブサーバ上に格納されたものをいう。

【0037】「ウェブページ制作支援サーバ」100は、ネットワーク200を介して、カスタマ300その他のクライアントにウェブページ制作支援サービスを提供可能なWWW(Word Wide Web)サーバ(または、ウェブサーバ、HTTP(Hyper tex

t Transfer Protocol) サーバなどとも称する。) を構成するコンピュータ装置である。

【0038】ウェブページ制作支援サーバ100が提供する「ウェブページ制作支援サービス」は、ウェブ上でウェブページ制作支援サーバを介して運営されるサイトを介して、カスタマ300として特化されたクライアントからの要求に応じて、カスタマ300の嗜好(テースト)や予算に沿ってウェブページを作成し、納品を行うサービスである。ここで、ウェブページとは、WWWページやホームページとも称されるもので、ウェブサーバに格納して、ウェブを介してアクセスするクライアントがブラウザなどのウェブページ閲覧ソフトにより閲覧可能な状態にした情報(ウェブコンテンツ)である。

【0039】「ネットワーク」200、250は、公衆回線網などを介して接続されるインターネット、あるいはLANなどを介して接続されるインターネットなどの情報の双方向通信が可能な通信網であり、有線無線を問わない。

【0040】「カスタマ」300は、本明細書に固有の概念である。カスタマ300は、ウェブページ支援制作サーバ100にネットワーク200を介してアクセスするクライアントのうち、ウェブページ支援制作サービスを享受する資格を認証されたクライアントとして定義される。したがって、一般的には、クライアントが備えている機能、すなわち、通信機能やブラウザ機能などを備えたコンピュータであるが、クライアントとしての機能を備えた家電装置や携帯端末装置なども含まれることはいうまでもない。

【0041】「クリエータ」400も、本明細書に固有の概念である。クリエータ400は、ウェブページ支援制作サーバ100にネットワーク250を介して接続され、カスタマ300から依頼されたウェブページを実際に作成して、ウェブページ支援制作サーバ100を介してカスタマ300に納品するサービスを提供するサブサーバとして定義される。したがって、一般的には、通信機能や、ウェブページを作成するためのHTMLの編集機能や、各種画像ファイルを生成したり編集したりする機能などを備えたコンピュータ装置である。

【0042】(1-2) ウェブページ制作支援サーバ100

次にウェブページ制作支援サーバ100の構造について、図2を参照しながら説明する。

【0043】すでに説明したように、ウェブページ制作支援サーバ100は、ネットワーク200を介して、カスタマ300その他のクライアントにウェブページ制作支援サービスを提供可能なWWWサーバを構成するコンピュータ装置であり、受注処理部110、与信処理部120、プロジェクト管理部130、その他の情報処理管理部140、テンプレート情報データベース150、カスタマ情報データベース160、プロジェクト情報データベース170、クリエータ情報データベース180、その他のデータベース190を備えている。

【0044】(1-2-1) 受注処理部110

受注処理部110は、カスタマ300からウェブページ制作の依頼を受注する機能を有する。受注処理部110は、図3に示すように、カスタマ登録部111、テンプレート情報処理部112、レビュー画面処理部113、スタッフング部114、見積処理部115、仮受注部116、与信照会部117、本受注部118を備えている。

【0045】カスタマ登録部111は、ウェブページ制作支援サーバ100にアクセスしてきたカスタマ300に関する各種情報をカスタマ情報データベース160に登録し管理する。ここで管理されるカスタマ情報には、カスタマ300に対して、後述するようなウェブページのイメージをレビュー画面表示し、仮見積もりを許可するために登録が要求される一次カスタマ情報と、与信処理を行うためにカスタマ300に要求される二次カスタマ情報とが含まれる。

【0046】テンプレート情報処理部112は、テンプレート情報データベース150に記録されたテンプレート情報を管理する。テンプレート情報データベース150には、カスタマ300が選択可能なウェブページのテンプレート情報が記録されている。本明細書でいうテンプレート情報は、ウェブページの体裁を決定する情報であり、テンプレート情報には、例えばウェブページのフレームデザインを決定するデザイン情報、ウェブページとして表示させるページ項目に関する項目情報、各ページ項目に掲載する具体的な内容である項目内容情報などが含まれるが、その詳細については後述する。

【0047】レビュー画面処理部113は、カスタマ300が選択したテンプレート情報に基づくイメージを画像表示するレビュー画面として構成してカスタマ300のディスプレイ部に表示させる機能を有する。

【0048】スタッフング部114は、カスタマ300が自分の嗜好に合致するクリエータ400を選択することを可能にするマッチングエンジンを備えている。カスタマ300は、自分の嗜好などの発注条件をウェブページ制作支援サーバ100に登録し、スタッフング部114は、予めクリエータ情報データベース180に登録されたクリエータ情報の中からカスタマ300の発注条件に合致するクリエータ400を抽出し、カスタマ300に提示する。抽出されたクリエータ400が複数ある場合には、カスタマ300は、提示されたクリエータ400の中から自分の嗜好に合致するクリエータ400を選択することが可能である。なおスタッフング部114は、省略することも可能である。

【0049】見積処理部115は、カスタマ300がウェブページ制作支援サーバ100に送信した発注条件に基づいて、ウェブページを制作するための費用の見積もり

りを行い、カスタマ300のディスプレイ上に表示する。

【0050】仮受注部116は、カスタマ300が、レビュー画面処理部113により提示されたレビュー画面および見積処理部115により提示された見積を確認した後に、ウェブページ制作支援サーバ100に対して行ったウェブページ制作依頼を仮受注する。

【0051】与信照会部117は、与信処理部に与信照会を行い、その結果に基づいて、仮受注部116により仮受注したカスタマ300に関するウェブページ制作ジョブを実際に進行しても良いかどうかについて、判断する。

【0052】本受注部118は、与信照会の結果が肯定的であった場合、実際にウェブページ制作ジョブを進行し、ウェブページを納品した場合に、そのサービスに対する費用を回収できると判断された場合に、本受注し、後述するウェブページ制作ジョブを進行する。

【0053】なお、図示の例では、受注処理部110を、カスタマ登録部111、テンプレート情報処理部112、レビュー画面処理部113、スタッフィング部114、見積処理部115、仮受注部116、与信照会部117、本受注部118から構成しているが、各処理部は、単独でまたはいくつかを組み合わせて別の処理部として構成することも可能であり、さらには、ウェブページ制作支援サーバ100から独立した別のサーバとして構成することも可能であることはいうまでもない。

【0054】(1-2-2) 与信処理部120

次に、与信処理部について図4を参照しながら説明する。ウェブページ制作支援サーバ100の与信処理部120は、インターネット260などのネットワークを介して、与信サーバ500に接続されている。

【0055】与信サーバ500は、与信照会受付部510、与信照会部520、与信結果報告部530などから成る処理部と、与信情報が格納された与信データベース540を備えている。

【0056】与信サーバ500の与信照会受付部510が、インターネット260を介して、ウェブページ制作支援サーバ100の与信処理部120からあるカスタマに関する与信照会を受けると、与信照会部520が与信データベース540にアクセスして、そのカスタマの支払能力などに関する信用調査を実行する。その結果は、与信結果報告部530からインターネット介して、ウェブページ制作支援サーバ100の与信処理部120に報告される。

【0057】すでに説明したように、ウェブページ制作支援サーバ100は、与信照会部120を介して得られた与信結果に基づいて、仮受注したカスタマに関するウェブページ作成ジョブを実際に進行させるかどうかの判断を行い、その判断が肯定的である場合に、本受注部において本受注を行う。

【0058】なお、図示の例では、与信サーバ500をウェブページ制作支援サーバ100と別体に構成したが、同一サーバ上に展開することも可能であることはいうまでもない。また上記例では、与信データベース540を与信サーバ500内に設置した例を示したが、与信データベース540を別のデータベースサーバとして構成することも可能であることはいうまでもない。

【0059】(1-2-3) プロジェクト管理部130

次に、図5を参照しながら、プロジェクト管理部130の構成について説明する。プロジェクト管理部130は、ジョブ部屋開設部131、スケジュール管理部132、アップロード管理部133、ダウンロード管理部134、電子メール発行部135、納品処理部136から主に構成されている。

【0060】プロジェクト管理部130の各機能について説明する前に、「プロジェクト」、「ジョブ部屋」などの本明細書に固有の概念について説明する。

【0061】本明細書において「プロジェクト」とは、カスタマ300からのウェブページ制作依頼（本発注）を受けて、ウェブページ制作支援サーバ100が進行管理する一連のウェブページ制作プロセスである。一般に、プロジェクトは、カスタマ300からウェブページ制作支援サーバ100に対するウェブページ制作依頼（本発注）により開始され、プロジェクト管理部130

が開設したジョブ部屋を中継して、カスタマ300とクリエータ400との間で、ウェブコンテンツに関する情報をやり取りすることにより進行し、ウェブページ制作支援サーバ100からカスタマ300に対して、クリエータ400により完成されたウェブページを納品する作業により完了する。プロジェクトは、各依頼に対応して固有のジョブ部屋が割り当てられ固有の管理が行われる。

【0062】また、「ジョブ部屋」は、各プロジェクトに対応してウェブページ制作支援サーバ100内に構築される仮想的な管理空間である。後述するように、各ジョブ部屋には、固有の識別番号（アカウント）と固有の入室権限が設定される。ジョブ部屋は、プロジェクト単位（あるいは発注単位）ごとに構築される仮想的な管理空間であるが、同一のジョブ部屋、図21に関連して後述するように、カスタマ300にとってはカスタマ用ジョブ部屋として認識され、ウェブページ制作支援サーバ100の管理者にとっては管理者用ジョブ部屋として認識され、クリエータ400にとってはクリエータ用ジョブ部屋として認識されるように構成することもできる。

【0063】ジョブ部屋が設定されると、カスタマ300はジョブ部屋にアクセスしてウェブページ制作に必要な情報をアップロードし、クリエータ400もジョブ部屋にアクセスしてウェブページ制作に必要な情報をダウンロードすることができる。クリエータ400は、ウェ

ページ原稿をジョブ部屋にアップロードすることができる。カスタマ300は、ジョブ部屋にアクセスすることによりウェブページ制作ジョブの進行状況を知ったり、あるいはクリエータ400がアップロードしたウェブページ原稿を確認したりすることができる。またウェブページ制作支援サーバ100の管理者もこのジョブ部屋にアクセスすることにより、プロジェクトの進行状況を把握し、必要な手続を行うことができる。

【0064】次にジョブ部屋管理部130の各機能について具体的に説明する。

【0065】「ジョブ部屋開設部」131は、後述するようなカスタマ300からの発注依頼を受けて、そのウェブページ作成プロジェクトに固有のジョブ部屋を仮想的に構築する。ジョブ部屋には固有のアカウントが割り当てられ、そのジョブ部屋に入室するためのIDやパスワードが設定される。設定されたIDやパスワードは、電子メール発行部135から、カスタマ300、クリエータ400、あるいはウェブページ制作支援サーバ100の管理者に対して自動的に通知されるように構成することができる。

【0066】「スケジュール管理部」132は、各ジョブ部屋単位で進行するウェブページ制作ジョブのスケジュールを管理する。例えば、カスタマ300から要求される納品希望日までに、クリエータ400がウェブページ原稿の納品を行うかどうかを監視する。クリエータ400からの納品遅れなど、スケジュールされた進行から外れたジョブを監視し、必要な場合には、電子メール発行部135から納品遅れが生じているクリエータ400に対して、納品督促のメールを自動的に発行するように構成することもできる。

【0067】「アップロード管理部」123は、プロジェクトのステータス変更を管理する管理部の一部であり、ウェブ部屋にファイルなどがアップロードされたステータスを管理する。アップロードの対象としては、カスタマ300からアップロードされるウェブコンテンツその他のウェブページ制作に必要な情報(素材)や、クリエータ400からアップロードされるウェブコンテンツ原稿などがある。

【0068】アップロードによるステータス変更があった場合には、スケジュール管理部132に、その旨が報告され、スケジュール管理部132は、アップロードにより変更されたウェブページ制作ジョブのステータスを更新する。例えば、カスタマ300から所定情報のアップロードがあった場合には、その情報をダウンロードするようにクリエータ400に促す内容の電子メールが電子メール発行部135から発行されるように構成することができる。また逆に、クリエータ400から原稿のアップロードがあった場合には、その原稿を確認するようにカスタマ300に促す内容の電子メールが電子メール発行部135から発行されるように構成することができ

る。

【0069】「ダウンロード管理部」134は、プロジェクトのステータス変更を管理する管理部の一部であり、ウェブ部屋にアップロードされているファイルなどがダウンロードされた状態を管理する。ダウンロードの対象としては、カスタマ300からアップロードされるウェブコンテンツその他のウェブページ制作に必要な情報(素材)や、クリエータ400からアップロードされるウェブコンテンツ原稿などがある。さらに、ダウンロードの対象としては、ウェブ部屋にダウンロード可能なように配された著作権フリーのウェブコンテンツ用素材などのファイルも含まれる。

【0070】ダウンロードがあった場合には、スケジュール管理部132に、その旨の報告がなされ、スケジュール管理部132は、ダウンロードにより変更されたウェブページ制作ジョブのステータスを更新する。また必要な場合には、電子メール発行部135からカスタマ300またはクリエータ400にダウンロードアクションに対応する内容の電子メールを自動発行するように構成することができる。

【0071】「電子メール発行部」135は、ウェブページ制作ジョブの進行に伴って、予め設定されたアクションが生じた場合に、必要な内容の電子メールを所定の宛先に発信する機能を有している。電子メールの発行機会は、ウェブページ制作支援システムの構成により任意に設定することができる。

【0072】カスタマ300宛の電子メールとしては、例えば、ジョブ部屋への入室IDやパスワードなどを通知するジョブ部屋開設通知、ウェブコンテンツのアップロードを促すアップロード依頼、ウェブページ制作ジョブのスケジュールを通知するスケジュール通知、ウェブページ原稿の確認を依頼する確認依頼、ウェブ原稿の納品を通知する納品通知、その他ファイルのアップロードなどの受取確認などがある。

【0073】クリエータ400宛の電子メールとしては、例えば、ウェブページの制作依頼を行う前に負荷状況を確認するための負荷状況問い合わせ、実際にウェブページ制作ジョブを依頼する発注、カスタマ300からのアップロードを通知してダウンロードを促すダウンロード依頼、ウェブページ制作ジョブのスケジュールを通知するスケジュール通知、納品の督促を行う督促、原稿の修正を指示する修正依頼、その他ファイルのアップロードなどの受取確認などがある。

【0074】「納品処理部」136は、クリエータ400により制作されたウェブページをカスタマ300に最終的に納品する機能を有している。納品処理部136は、納品処理完了後に、スケジュール管理部132に対して、一連のウェブページ制作ジョブが完了したことを通知し、ジョブ部屋をクローズするジョブ部屋閉鎖部としての機能を有するように構成することもできる。

【0075】完成したウェブページの納品方法は、ウェブページ制作支援システムの構成やカスタマ300のインターネットやコンピュータに関する知識に応じて、さまざまな形態を採用することができる。例えば、完成したウェブページをダウンロードして、ウェブサーバに自ら展開することができるスキルを有するカスタマ300に対しては、ウェブページの完成報告とダウンロードを促す内容の電子メールの発行をもって納品処理に代えることができる。これに対して、インターネットやコンピュータに関する知識やスキルが不十分であり、自らの力ではウェブページを開設できないカスタマ300に対しては、指定されたウェブサーバにウェブページを展開し、閲覧可能にした時点で、納品処理を終了することができる。

【0076】(1-2-4) その他の情報処理／管理部140

ウェブページ制作支援サーバ100は、上記のような受注処理部110、与信処理部120、プロジェクト管理部130などに加えて、その他の情報管理部140を備えるように構成することができる。その他の情報管理部140においては、ウェブページ制作ジョブに付随するさまざまな付帯的処理やデータ管理を行うことができる。

【0077】図6に、その他の情報処理／管理部140の一例を示すが、図示の情報処理／管理部140は、集金処理部142、支払処理部144、クレーム受付部146、更新受付部148などから構成されている。

【0078】例えば、集金処理部142では、ウェブページ納品後に、カスタマ300に対して、請求書を発行し、集金を行う作業を行う。支払処理部144は、クリエータ400に対して、ウェブページ作成に対する対価を支払ったりする会計処理を行なう。クレーム受付部は、カスタマ300からのクレームの受付作業を行う。更新受付部148は、カスタマ300がウェブページの更新を希望する場合に更新受付などの作業を行うことができる。以上の例は、ほんの一例に過ぎず、その他の情報処理／管理部140には、ウェブページ制作支援システムの構成に応じて、さまざまな情報処理および情報管理業務を行う機能を配することができる。

【0079】なお、本実施の形態においては、ウェブページ制作支援サーバ100の情報処理／管理部を、受注処理部110、与信処理部120、プロジェクト管理部130、その他情報処理／管理部140から構成したが、これらの処理部は、単独であるいは任意に組み合わせて別のサーバとして構成することも可能である。あるいは、各処理部に含まれる各機能要素についても、単独であるいは任意に組み合わせて構成することも可能であることはいうまでもない。

【0080】(1-2-5) テンプレート情報データベース150

次に、図7を参照しながら、テンプレート情報データベース150のデータ構造について説明する。テンプレート情報データベース150は、カスタマ300が本実施の形態にかかるウェブページ制作支援システムを利用して作成可能なウェブページの概略的なイメージを把握するためのウェブページコンテンツに関するデータベースである。

【0081】一般的に、ウェブページの作成にあたっては、ウェブページの全体的なイメージを決定するページフレームのデザインに関するデザイン情報、どのような種類のウェブページを相互にリンクさせるかを決定するページ項目に関する項目情報、さらに各ウェブページに具体的にどのような内容を掲載するかを決定する項目内容情報を確定する必要がある。テンプレート情報データベース150は、ウェブページ制作に不慣れなカスタマ300が、これらの情報を決定するための素材、あるいは参考資料を提供するものである。

【0082】図7には、テンプレート情報データベース150の一例が示されている。図示のように、テンプレート情報データベース150は、デザイン情報に関するテンプレートマスタ152、ページ項目に関するテンプレートページマスタ154、項目内容に関するテンプレート明細マスタ156を含んでいる。

【0083】テンプレートマスタ152には、ウェブページのフレームデザインを決定する各種情報、例えばテンプレートID、色IDなどのウェブページの大まかなイメージを決定するテストや色調に関するデータに加えて、そのフレームを制作するためのテンプレート制作料などに関するデータが含まれる。またこのテンプレートマスタ152には、カスタマ300による選択を容易にするためのサムネイル画像情報なども含まれる。

【0084】このテンプレートマスタ152により決定されるのは、ウェブページ全体のイメージを決定する雰囲気（テスト）である。カスタマ300は、このテンプレートマスタ152に記録されている情報に基づいて、ウェブページの全体的イメージを、例えば、クールな雰囲気、暖かい雰囲気、パステルな雰囲気、ヘビメタな雰囲気といったような大雑把なテストとして選択することが可能である。さらに、カスタマ300は、選択した雰囲気のフレームをどのような色調で表現するかを選択することができる。

【0085】選択にあたっては、カスタマ300は、テンプレートマスタ152に記録されているサムネイル画像を参考にしたり、さらにはプレビュー画面を表示させることにより、より自分の嗜好にあったテストのフレームを選択することができる。これらのデザインに関するデータは、テンプレート制作料に関するデータにも連携しているので；カスタマ300は、自分のイメージにあったウェブページを制作するために、どの程度の費用が必要であるかについての見積りを得ることができる。

【0086】テンプレートページマスター154には、テンプレートマスター152に基づいて選択されたテンプレートフレームを用いて、どのようなウェブページを相互にリンクさせるかに関するページ項目情報が記録されている。ページ項目情報は、図示の例では、テンプレートページ名として記述され、カスタマ300はこのデータに基づいて、テンプレートフレームを用いて表現するページ項目を選択することができる。テンプレートページとしては、例えば、トップページ、会社概要ページ、人材募集ページ、商品情報ページなどを選択できるように構成することができる。この場合にも、サムネイル画像やレビュー画面を表示させることにより、カスタマ300はより具体的なイメージで、ウェブページの構成を選択することができる。

【0087】テンプレート明細マスター156には、テンプレートページマスター154に基づいて選択されたページ項目に掲載する具体的な項目内容に関する情報が記録される。テンプレート明細マスター156の構造をより具体的に理解するために、テンプレートページマスター154において選択されたテンプレートページ項目の具体例と関連させて説明する。例えば、テンプレートページとしてトップページが選択された場合には、このトップページに掲載する項目内容がテンプレート明細マスター156に基づいて決定される。

【0088】トップページを例に挙げると、そのトップページに会社のロゴを挿入するか、トップページにタイトル（例えば、会社名など）を挿入するか、メイン画像（例えば、会社をアピールするためのイメージ画像や写真など）を挿入するか、キャッチコピー（例えば、会社をアピールするためのキャッチコピー）を挿入するかなどが決定される。

【0089】このテンプレート明細マスター156には、各項目内容情報に連携させて、各明細の単価に関する情報も記録されており、カスタマ300は、所望の項目内用を織り込んだウェブページを制作するために、どの程度の費用が必要であるかの見積もりを得ることができる。

【0090】(1-2-6) カスタマ情報データベース160

次に、図8を参照しながら、カスタマ情報データベース160の構造について説明する。カスタマ情報データベース160には、カスタマ300に関するさまざまな情報が登録され、管理される。登録される情報には、図8に示すように、顧客ID、ユーザ名、パスワード、氏名、自宅住所、電話番号、ファックス番号、電子メールアドレス、会社住所などの個人または法人識別情報が含まれる。

【0091】ここで管理されるカスタマ情報には、カスタマ300に対して、後述するようなウェブページのイメージをレビュー画面表示し、仮見積もりを許可する

ために登録が要求される一次カスタマ情報と、与信処理を行うためにカスタマ300に要求される二次カスタマ情報とが含まれる。

【0092】カスタマ情報データベース160への一次カスタマ情報の登録は、カスタマ300が、ウェブページ制作支援サーバ100にアクセスして、レビュー画面を参照したり、ウェブページ制作の見積もりサービスの提供を受ける前に行われる。ここで登録される一次カスタマ情報の内容は、必要最小限の項目、例えば氏名や電子メールアドレスなどである。

【0093】カスタマ情報データベース160への二次カスタマ情報の登録は、仮受注後に行われる。この二次カスタマ情報は、本受注を行う前の与信処理を行うために必要な情報なので、カスタマ300が所属する主体が企業であるような場合には、一次カスタマ情報に加えて、その会社の本社所在地、資本金、取引先銀行など、与信照会に必要な情報が含まれる。

【0094】このようにして獲得されたカスタマ情報データベース160は、本実施の形態にかかるウェブページ制作支援システムのさまざまな状況において、他のデータベースや処理装置とリンクされて活用される。

【0095】(1-2-7) プロジェクト情報データベース170

次に、図9を参照しながらプロジェクト情報データベース170の構造について説明する。プロジェクト情報データベース170は、カスタマ300から発注された各ウェブページ制作ジョブを発注単位ごとに管理するためのデータベースである。すでに説明したように、ウェブページ制作支援サーバ100がカスタマ300からウェブページ制作の本発注を受けた後に、発注単位ごとに仮想的な管理空間であるジョブ部屋が開設されるが、プロジェクト情報データベース170は、このジョブ部屋を介して、ウェブページ制作の進行状況を管理するためのデータベースである。

【0096】図9に示すように、プロジェクト情報データベース170は、プロジェクト採番マスター172、PJデータベース（スケジュール情報データベース）174、プロジェクト明細データベース176、ステータス変更ログ178などから構成される。

【0097】プロジェクト採番マスター172は、カスタマ300からウェブページ制作ジョブを本受注した場合に、その発注に対応するジョブ部屋を開設するためのプロジェクト番号を自動的に採番して管理するデータベースである。

【0098】スケジュール情報データベース174は、このプロジェクト情報データベース174の中核をなものであり、各ジョブ部屋ごとのウェブページ制作進行状況を管理するための基礎データである。そのために、スケジュール情報データベース174には、カスタマ300が選択したテンプレート情報、プロジェクト開始

日，カスタマスケジュール，クリエータスケジュール，ウェブページ制作進行状況に対応するステータス，カスタマ300からのウェブコンテンツのアップロード情報，クリエータ400によるウェブコンテンツのダウンロード情報，クリエータ400によるウェブページ原稿のアップロード情報などのプロジェクト管理に必要な各種情報が含まれている。

【0099】プロジェクト明細データベース176は，カスタマ300が選択したウェブページのテンプレート情報の詳細を管理するものである。そのために，プロジェクト明細データベース176には，プロジェクトIDに対応したテンプレートID，テンプレートページID，テンプレート明細ID，テンプレート明細バリエーションID，見積単価，個数などのテンプレート情報に関連する情報が登録されて管理される。

【0100】ステータス変更ログ178は，ウェブページ制作ジョブの進行に応じてジョブ部屋のステータスに変更があった場合に，その履歴をログとして記録し管理するデータベースである。ステータスが変更されるアクションとしては，例えばカスタマ300からのウェブページコンテンツに関する情報のアップロード，クリエータ400によりウェブページ原稿のアップロードなどが含まれる。

【0101】(1-2-8) クリエータ情報データベース180

次に，図10を参照しながら，クリエータ情報データベース180の構造について説明する。クリエータ情報データベース180には，ウェブページを実際に作成するクリエータ400に関するさまざまな情報が登録され，管理される。クリエータ400は，本実施の形態にかかるウェブページ制作支援システムのスタッフとして，このクリエータ情報データベース180にクリエータ登録を行ってはじめて，ウェブページ制作支援システムから依頼されるプロジェクトに関する各種作業を請け負うことが可能となる。

【0102】このクリエータ情報データベース180に登録される情報には，図10に示すように，クリエータID，ユーザ名，パスワード，氏名，自宅住所，電話番号，ファックス番号，電子メールアドレスなどのほかに，クリエータ400を操作するオペレータの作品履歴，使用ソフトなどの情報が含まれる。

【0103】このようにして獲得されたクリエータ情報データベース180は，本実施の形態にかかるウェブページ制作支援システムのさまざまな状況において，他のデータベースや処理装置とリンクされて活用される。

【0104】(1-2-9) その他データベース190

さらに，ウェブページ制作支援サーバ100は，他のデータベース190を備えることができる。他のデータベース190は，ウェブページ制作支援システム

の構成に応じて，さまざまな様相を探ることが可能であるが，例えば，ウェブページ制作支援サーバ100により運営されるサイトにおいて実際に制作されたウェブページのURLの管理や，制作したウェブページのメンテナンス履歴などを登録して管理することができる。

【0105】(1-3) カスタマ300

「カスタマ」300は，すでに説明したように，本明細書に固有の概念である。カスタマ300は，ウェブページ制作支援サーバ100にネットワーク200を介してアクセスし，ウェブページ支援制作サービスを享受するクライアントとして定義される。したがって，一般的には，クライアントが備えている機能，すなわち，通信機能やブラウザ機能などを備えたコンピュータであるが，クライアントとしての機能を備えた家電装置や携帯端末装置なども含まれる。

【0106】本実施の形態にかかるウェブページ制作支援サーバ100が運営するウェブページ制作支援サイトにアクセス可能なクライアントは，潜在的なカスタマ300である。ウェブページ制作支援サイトにアクセスしたクライアントのなかで，カスタマ情報データベース160に登録を行ったクライアントがカスタマ300として，本実施の形態にかかるウェブページ制作支援サービスを享受することが可能である。

【0107】(1-4) クリエータ400

「クリエータ」400は，すでに説明したように，本明細書に固有の概念である。クリエータ400は，ウェブページ支援制作サーバ100にネットワーク250を介して接続され，カスタマ300から依頼されたウェブページを実際に作成して，ウェブページ支援制作サーバ100を介してカスタマ300に納品するサービスを提供するサブサーバとして定義される。したがって，一般的には，通信機能や，ウェブページを作成するためのHTMLの編集機能や，各種画像ファイルを生成したり編集したりする機能などを備えたコンピュータ装置である。

【0108】カスタマ300の場合と同様に，本実施の形態にかかるウェブページ制作支援サーバ100が運営するウェブページ制作支援サイトにアクセス可能なクライアントは，潜在的なクリエータ400である。ウェブページ制作支援サイトにアクセスしたクライアントのなかで，クリエータ情報データベース160にクリエータ400として登録を許可されたものが，以後，本実施の形態にかかるウェブページ制作支援システムのサービスを提供するスタッフとして，ウェブページ制作支援サーバ100により管理される。

【0109】(1-5) 与信サーバ500

与信サーバ500は，図4に示すように，ウェブページ制作支援サーバ100の与信処理部120とネットワーク260を介して連携して，与信処理を行うことが可能なコンピュータ装置である。与信サーバ500は，与信照会受付部510，与信照会部520，与信結果報告部

530などから成る処理部と、与信情報が格納された与信データベース540を備えている。

【0110】与信サーバ500の与信照会受付部510が、インターネット260を介して、ウェブページ制作支援サーバ100の与信処理部120から、特定のカスタマ300に関する与信照会を受ける。すると、与信照会部520が与信データベース540にアクセスして、そのカスタマ300の支払能力などに関する信用調査を実行する。その結果は、与信結果報告部530からインターネット260を介して、ウェブページ制作支援サーバ100の与信処理部120に報告される。

【0111】すでに説明したように、ウェブページ制作支援サーバ100は、与信照会部120を介して得られた与信結果に基づいて、仮受注したカスタマ300に関するウェブページ作成ジョブを実際に受注して進行させるかどうかの判断を行う。そして、与信結果が肯定的である場合には、通常はそのまま受注処理部110の本受注部118において本受注を行う。与信結果が否定的である場合には、当該カスタマ300からのウェブページ制作依頼を受注するかどうかが、さらに検討され、最終的に否定的な見解がでれば、カスタマ300に対して、受注お断りの通知がなされる。

【0112】なお、図示の例では、与信サーバ500をウェブページ制作支援サーバ100と別体に構成したが、同一サーバ上に展開することも可能であることはいうまでもない。また上記例では、与信データベース540を与信サーバ500内に設置した例を示したが、与信データベース540を別のデータベースサーバとして構成することも可能であることはいうまでもない。

【0113】(2) ウェブページ制作支援サービスの処理フロー

次に、上記のように構成される、ウェブページ制作支援サーバ100、ネットワーク200、カスタマ300、クリエータ400、与信サーバ500などから構成されるウェブページ制作支援サーバ100の処理フローについて、添付図面を参照しながら説明する。

【0114】(2-1) ウェブページ制作支援サービスの概略的な処理フロー

まず、図11を参照しながら、本発明にかかるウェブページ制作支援システムの処理フローの概略について説明する。

【0115】まず、本システムが運営するサイトにアクセスしてきたクライアントが本システムを利用してウェブページ制作の支援サービスを享受するためには、カスタマ登録を行い、カスタマ300として認証される必要がある(S1101)。クライアントは、カスタマ300としてカスタマ登録を行うことにより、プレビュー画面を参照しながら、所望のウェブページの見積もりを得るサービスを享受することができる(S1102)。

【0116】この見積発注フロー(S1102)におい

て特徴的な処理は、後述するように、カスタマ300が所定のテンプレート情報を登録することにより得られるプレビュー画面表示フローおよび自動見積フローである。

【0117】カスタマ300が、プレビュー画面および見積に満足して、本実施の形態にかかるウェブページ制作支援システムに対してウェブページの制作依頼を行う場合には、まず仮発注処理が行われる。

【0118】さらに本システムの特徴的な点は、仮受注後に、ウェブページ制作支援サーバ100が、そのウェブページ制作ジョブを本受注する前に、依頼者であるカスタマ300の支払能力などの信用調査を行う点である。このように、本システムによれば、与信照会処理を行った後に、ウェブページ制作ジョブを実行するので、ウェブページ制作費用の回収漏れといった事態を未然に回避して、事業の安定化を図ることができる。

【0119】与信結果が肯定的である場合には、当該カスタマ300からのウェブページ制作依頼が本受注され、ウェブページ制作ジョブが進行する(S1103)。ウェブページ制作ジョブ(S1103)は、その進行状況を管理するジョブ部屋の開設により開始される。このジョブ部屋という仮想的な管理空間を構築して、ウェブページ制作の進行状況を管理する点が、本システムのさらに別の特徴点である。

【0120】このようなジョブ部屋を中継して、カスタマ300とクリエータ400との間でウェブコンテンツなどの各種情報をやり取りすることにより、カスタマ300とクリエータ400の双方に無用なストレスを与えることなく、ウェブページ制作ジョブを円滑に進行させることができる。

【0121】また、ウェブページ制作ジョブのスケジュールについても、ジョブ部屋単位で管理されるので、スケジュール管理の効率化が図れ、後述する電子メール自動発行システムなどを利用することにより、スケジュール遅れなどにも柔軟に対応することができる。

【0122】また、本システムにおいては、ウェブページ制作ジョブを円滑に進行させるために、カスタマ300の発注条件に合致したクリエータ400を選出してウェブページ制作を請け負わせるためのスタッフィング処理が行われる。

【0123】このスタッフィング処理は、システムの構成に応じて、さまざまなタイミングにおいて実行することができる。例えば、見積発注フローの途中において、カスタマ300に対してクリエータ400の過去の作品群を参照されることにより、カスタマ300の嗜好に合致するクリエータ400を選出することができる。あるいは、ジョブ部屋の開設後に、カスタマ300からの発注条件と、クリエータ400の受注条件とをマッチング(スタッフィング)させて、ウェブページ制作ジョブを進行させるように構成することができる。

【0124】なお、スタッフングにあたっては、予めクリエータ情報データベースを構築しておく必要がある。クリエータ情報データベースを構築するための、クリエータ登録フローについては、後で詳細に説明する。

【0125】このようにして、ジョブ部屋が開設され、そのジョブ部屋に対応するウェブページ制作を請け負うクリエータ400が決定すると、ウェブページ制作ジョブが進行する。このウェブページ制作ジョブは、ジョブ部屋を介したウェブページコンテンツのアップロードおよびダウンロードを反復することにより進行される。そして、カスタマ300が納得したウェブページ原稿が納品されることにより一連のウェブページ制作ジョブが完了する。

【0126】その後は、ジョブ部屋の閉止処理、カスタマ300に対するウェブページ制作費用の請求および集金処理、クリエータ400に対するウェブページ制作代金の支払処理などの後処理が行われる(S1104)。

【0127】以上が、ウェブページ制作支援ジョブの概略であるが、次に、ウェブページ制作支援ジョブの各作業フローについて詳細に説明する。

【0128】(2-2) クリエータ登録フロー
本システムのメインの作業フローであるウェブページ制作支援サービスの処理フローについて説明する前に、まず、本システムを機能させるためのクリエータ情報データベースの構築フローについて説明する。すなわち、本実施の形態にかかるウェブページ制作支援サービスをビジネスとして成功させるためには、ウェブページ制作支援サーバ100の機能を充実させ、ユーザにとって魅力的なサイトを立ち上げるのみならず、実際にウェブページ作業を請け負うクリエータ400を質量ともに十分に確保することが肝要である。

【0129】図12に、クリエータ登録フローの概略を示す。図示のように、ウェブページ制作支援サーバ100にアクセスしてきた任意のクライアントからクリエータとして登録したい旨の登録要求があると(S1201)，ウェブページ制作支援サーバ100は、CGI(Common Gate Interface)などのウェブ技術を用いて、登録環境の確認を行う(S1202)。

【0130】登録環境が整うと、ウェブページ制作支援サーバ100は、アクセスしてきたクライアントに登録を許可する。クライアントは、図10に示すクリエータ情報データベースに例示されたような登録項目を入力し、そのデータを送信する(S1203)。

【0131】ウェブページ制作支援サーバ100は、クライアントから送信されたデータが所定の要件を満たしており、クライアントがクリエータ400としてのスキルを備えているかどうか判断する(S1204)。判断は、送信されたデータのみに基づいてウェブページ制作支援サーバ100がほぼ実時間で実行しても良いし、あ

るいは与信サーバに対してアクセスしてきたクライアントの与信照会を行い、その与信結果に基づいて実行するように構成しても良い。

【0132】ウェブページ制作支援サーバ100が、アクセスしてきたクライアントを新規なクリエータ400として承認した場合には、そのクリエータ400をクリエータ情報データベース180に登録するとともに、プロジェクト管理部130の電子メール発行部135から、クリエータID、パスワードなどがクライアントに送付される(S1205)。

【0133】登録されたクライアントは、クリエータ400として認証され、カスタマ300の発注条件に合致する場合には、ウェブページ制作ジョブが依頼される。判断の結果、不採用となった場合には、電子メール発行部135からクリエータ登録を要求してきたクライアントに対して電子メールによる不採用通知が送付される(S1205)。

【0134】(2-3) カスタマ登録フロー
次いで、図13を参照しながら、カスタマ登録フローについて説明する。ウェブページ作成支援サーバ100により運営されるサイトにアクセスしてきた任意のクライアントが、ウェブページ作成の見積もりを行ななどのウェブページ作成支援サービスの提供を受けるためには、カスタマ情報データベースにカスタマとして登録される必要がある。

【0135】アクセスしてきたクライアントから、ウェブページ作成支援サーバ100に対してカスタマ登録の要求があると(S1301)、ウェブページ作成支援サーバ100は、まずCGIなどのウェブ技術を用いて、発注環境の確認を行う(S1302)。そして、発注環境が整った場合には、カスタマ情報の登録が許可される。クライアントは、ディスプレイ上に表示されるカスタマ情報登録画面に、氏名や電子メールアドレスなどの必須項目(一次カスタマ情報)の入力をを行い、ウェブページ作成支援サーバ100に送信する(S1303)。

【0136】ウェブページ作成支援サーバ100において、必須項目の入力が確認されると(S1304)、ウェブページ作成支援サーバ100は、カスタマ情報データベース160にカスタマ情報を登録し(S1309)、登録されたクライアントに対しては、サービスへのログインが許可され、カスタマ300として、プレビュー画面の表示や無料見積もりなどのサービスの提供を享受することができる(S1310)。なお、認証されたカスタマ300には、電子メール発行部135から、プレビュー画面表示および無料見積サービスを受けるためのログイン用のIDおよびパスワードが電子メールでも通知されるように構成してもよい(S1305)。

【0137】これに対して、必須項目の入力が確認されない場合には、必須項目の入力がクライアントに促される(S1306)。その結果、必須項目の入力が完了す

れば(S1307), クライアントはカスタマ300として登録されるが、必須項目の入力がなされない場合には、その旨がクライアントディスプレイに表示され、それ以上のサービスの提供が禁止される(S1308)。

【0138】なお、本実施の形態においては、プレビュー画面の表示および見積サービスを享受するための前提条件として、カスタマ登録が要求されたが、システムの構成によっては、この時点では、カスタマ登録を要求せずに、さまざまなタイミングでカスタマ登録を要求することができるとはいうまでもない。例えば、プレビュー画面の表示および見積サービスの提供後に、仮発注を行う際に、初めてカスタマ情報の登録を要求するように構成することも可能である。

【0139】(2-4) 見積発注フロー

次に、図14、15を参照しながら、カスタマ登録が完了したカスタマに対して提供されるプレビュー画面表示および無料見積サービスの提供を行うための見積発注フローについて説明する。

【0140】カスタマ300が、プレビュー画面表示および無料見積サービスの提供を受けるためには、予め発行されたIDおよびパスワードによりサービス提供ページにログインする必要がある(S1401)。

【0141】ウェブページ制作支援サーバ100が、カスタマ300のログインを認証すると、テンプレート情報登録が要求される(S1402)。テンプレート情報は、カスタマ300が希望するウェブページのイメージを視覚的把握するためのプレビュー画面を表示させるため、および自動見積りを行うために必要な情報である。

【0142】すでに説明したように、テンプレート情報は、(1)デザイン選択、(2)項目選択、(3)項目内容選択から構成される。

【0143】(1)デザイン選択は、ウェブページのフレームイメージを選択する。カスタマ300は、テンプレート情報データベース150のテンプレートマスター152に記録されている情報に基づいて、ウェブページのイメージを、例えば、クールな雰囲気、暖かい雰囲気、パステルな雰囲気、ヘビメタな雰囲気といったような大雑把なテストとして選択することが可能である。

【0144】(2)項目選択は、選択されたフレームイメージを用いてテンプレートページとして掲載したいページ項目を選択する。カスタマ300は、テンプレート情報データベース150のテンプレートページマスター154に記録されている情報に基づいて、ウェブページに掲載した項目、例えば、トップページ、会社概要ページ、人材募集ページ、商品情報ページなどを選択する。

【0145】(3)項目内容選択は、選択されたテンプレートページに掲載したい項目を選択する。カスタマ300は、テンプレートページマスター154に基づいて選択された具体的な項目内容、例えば、トップページであ

れば会社のロゴ、会社名、メイン画像、キャッチコピーなどを選択する。

【0146】(2-5) プレビュー処理フロー
ステップS1402において、テンプレート情報を選択すると、カスタマ300は必要に応じて、プレビュー画面を表示させることができる(S1403)。そして、プレビュー画面を参照することにより、自己のウェブページのイメージを具体的に把握することができる。そして、プレビュー画面が気に入らない場合には、テンプレート情報を改めて選択し直すことができる。

【0147】図16に、プレビュー画面処理の一例を示す。項目内用選択画面において、プレビューボタンが押下されると(S1601)、プレビュー編集HTML呼出しCGIが呼び出される(S1602)。プレビュー編集HTMLは、カスタマ300により選択されたテンプレート情報に基づいて、所定形式、例えばg i f形式の画像ファイルを読み出して、プレビュー画面を構成し(S1603)、カスタマ300のディスプレイに表示させることができる。

【0148】図17～図20に、図14に示すプレビュー画面表示処理(S1403)により表示されるプレビューアイメージの具体例を示す。

【0149】図17は、トップ画面のプレビュー画面の構成例である。カスタマ300により、トップ画面に表示する項目内容として、(1)会社ロゴ、(2)タイトル(会社名)、(3)画像(会社イメージ)、(4)テキスト(キャッチコピー)が選択されると(1701)，図示のようなプレビュー画面がカスタマ300のディスプレイに表示される(1702)。

【0150】図18は、トップ画面のプレビュー画面の別の構成例である。カスタマ300により、トップ画面に表示される内容として、(1)会社ロゴ、(2)画像(会社イメージ)、(3)テキスト(キャッチコピー)が選択されると(1801)，タイトルの表示されないプレビュー画面がカスタマ300のディスプレイに表示される(1802)。

【0151】図19は、製品情報画面のプレビュー画面の構成例である。カスタマ300により、製品情報画面に表示される項目内容として、(1)画像、(2)テキストが選択され、さらに表示する製品情報の個数を4個とすると(1901)，4つのテキスト付の製品画像に関するプレビュー画面がカスタマ300のディスプレイに表示される(1902)。

【0152】図20は、製品情報画面のプレビュー画面の構成例である。カスタマ300により、製品情報画面に表示される項目内容として、(1)画像、(2)テキストが選択され、さらに表示する製品情報の個数を2個とすると(2001)，4つのテキスト付の製品画像に関するプレビュー画面がカスタマ300のディスプレイに表示される(2001)。

【0153】なお、プレビュー画面を構成する単位画像は複数の画像ファイルから構成することが好ましい。かかる構成によれば、悪意あるカスタマ300が画像ファイルをそのままダウンロードして、盗用または他の用途に転用してしまうような事態を回避することができる。

【0154】再び、図14を参照するに、ステップS1403において、カスタマ300はプレビュー画面を参照した後に、システムの設計に応じて、クリエータ400を選択するように構成することも可能である(S1404)。例えば、カスタマ300が選択したウェブページイメージに合致するクリエータ400が、ウェブページ制作支援サーバ100から提示され、カスタマ300は、そのクリエータ400の過去の作品歴を参照することにより、自分のウェブページ制作ジョブを依頼するクリエータ400を選択することも可能である。もちろん、クリエータ選択処理(S1404)を省略するよう、システムを構成することも可能であることはいうまでもない。

【0155】ステップS1402において、テンプレート情報が登録された後には、カスタマ300は、自動見積機能を利用することができる。カスタマ300が、自動見積もりを選択すると、ウェブページ制作支援サーバ100は、テンプレート情報データベース150を参照し、カスタマ300が選択したテンプレート情報に基づくウェブページを制作するために必要な費用を自動的に見積もり、カスタマ300のディスプレイに表示させることができる。ステップS1404において、クリエータ400の選択が行われた場合には、自動見積もりの際に、選択されたクリエータ400の単価が参照される。

【0156】ステップS1406において、カスタマ300がディスプレイ表示された見積額に納得した場合には、発注処理へ進む。これに対して、ステップS1406において、カスタマ300が自動見積もりされた見積り額に納得がいかないような場合には、カスタマ300は、再びステップS1402に戻り、テンプレート情報を再度選択することができる。

【0157】カスタマ300は、プレビュー画面および自動見積を参照した結果、ウェブページ制作支援サーバ100に対して、ホームページ制作の依頼を行う場合には、図15に示す、ステップS1501に進む。ここでは、カスタマ300がウェブページ制作を依頼するにあたっての注意事項や同意事項などの規約が提示され、カスタマ300が規約に同意した場合には、仮発注処理に進む(S1502)。

【0158】仮発注後には、カスタマ300に関するさらに詳細な情報(二次カスタマ情報)の登録が促される(S1503)。かかる二次カスタマ情報は、次のステップS1504において行われる与信照会処理において必要な情報である。ウェブページ制作支援サーバ100は、ステップS1503において登録された二次カスタ

マ情報に基づいて、与信サーバ500に対して、当該カスタマ300の与信照会を行う(S1504)。

【0159】このように、本システムによれば、ウェブページ制作ジョブの本発注に先立って、カスタマ300の支払能力などの信用調査を行うので、ウェブページ制作費が回収できなくなるような事態を予め回避することができる。

【0160】ステップS1505において、与信照会の結果が肯定的である場合には、システムは本発注処理に進む(S1506)。与信照会の結果が否定的である場合には、受注不能処理がなされる(S1507)。受注不能処理においては、例えば、与信照会の結果如何にかわらず、カスタマ300からの依頼を受注するかどうかが再度検討され、再度の検討でも否定的な結果がでた場合には、カスタマ300に対して、受注不能を通知するための電子メールを送信するように構成することができる。

【0161】このようにして、本発注が完了した後には、ジョブ管理フロー(S1507)に進む。次に図21を参照しながら、ウェブページ制作ジョブフローについて詳細に説明する。

【0162】(2-6) ウェブページ制作ジョブフロー

すでに説明したように、カスタマ300からの本発注後には、発注されたウェブページ制作ジョブは発注単位ごとにプロジェクトとして処理される。さらに、本システムの特徴的な点は、プロジェクトが開始されると(S2101)、プロジェクトごとにジョブ部屋が開設される点である(S2102)。

【0163】ジョブ部屋は、ウェブページ制作ジョブの進行状況を発注単位ごとに管理する仮想的な管理空間である。一つのプロジェクトに関連するジョブ部屋は、図21に示す実施の形態においては、ウェブページ制作ジョブにかかわる主体に応じて異なる管理空間として認識されるように構成されている。

【0164】すなわち、ウェブページ制作ジョブの発注主体であるカスタマ300にとって、ジョブ部屋はカスタマ用ジョブ部屋2110として認識される。ウェブページ制作ジョブの管理者であるウェブページ制作支援サーバ100にとって、ジョブ部屋は管理者用ジョブ部屋2120として認識される。また、ウェブページ制作ジョブの実際の作業者であるクリエータ400にとって、ジョブ部屋はクリエータ用ジョブ部屋2130として認識される。

【0165】これらのジョブ部屋2110、2120、2130は、同一のプロジェクトを客体とする仮想的な管理空間なので、各主体にとって異なる部屋として認識せざるよう構成することも可能であるし、また同一の部屋として認識せざるよう構成することも可能である。

【0166】次に、カスタマ用ジョブ部屋2110、管理者用ジョブ部屋2120、クリエータ用ジョブ部屋2130の三者間におけるウェブコンテンツに関する情報のやり取りを時系列的に追いながら、ウェブページ制作ジョブフローの概略について説明する。

【0167】まず、カスタマ300からウェブページに掲載するウェップコンテンツに関するデータがカスタマ用ジョブ部屋2110にアップロード（入稿）される。カスタマ300からアップロードされるデータは、例えば、図17に示すようなトップページを例に挙げると、会社のロゴ、会社名（タイトル）、会社のイメージ画像、キャッチコピーなどのファイルである。

【0168】アップロードされたデータは、管理者用ジョブ部屋2120において、入稿確認がなされる（S2121）。

【0169】かかるウェブページ制作ジョブフローの進行とは別に、クリエータ400は、自己の負荷状況などのスケジュールをクリエータ情報データベースに報告し、その記録内容を更新しておく。かかるクリエータ400のスケジュールは、クリエータ用ジョブ部屋2130から管理者用ジョブ部屋2120に適宜送られる。ウェブページ制作支援サーバ100は、カスタマ300からの入稿を確認した後に、クリエータ400のスケジュール報告に基づいて、スタッフィング処理を行う（S2122）。

【0170】スタッフィング処理（S2121）は、すでに説明したように、発注されたウェブページ制作に最適なクリエータ400を選出し、選出されたクリエータ400に対してウェブページ制作ジョブを割り当てる作業である。

【0171】ここで図22を参照しながら、管理者用ジョブ部屋2120において行われるスタッフィングフローについて説明する。

【0172】まずカスタマ300からウェブページ制作の発注がなされると（S2201）、発注条件が抽出される（S2202）。ここで抽出される発注条件には、納期やカスタマ300の嗜好（テースト）が含まれる。カスタマ300の嗜好を判断は、例えば、テンプレート情報のデザイン選択においてカスタマ300が選択したウェブページイメージ、例えばクールなデザインを選択したなどの情報を参考にして決定することができる。

【0173】次いで、クリエータ情報データベースから、発注条件に合致したクリエータ400を選出する。例えば、カスタマ300がクールな雰囲気のウェブページを2ヶ月以内に制作したい場合には、クールな雰囲気のウェブページ制作得意とするクリエータ400の中から、2ヶ月以内に作業を完了させることができるクリエータ400を選出する。

【0174】次いで、選出されたクリエータ400にウェブページ制作作業を依頼するかどうかが判断される

（S2204）。ここでの判断は、ウェブページ制作支援サーバが行うように構成しても良いし、カスタマ300が最終的判断を行うように構成してもよい。そして、選出されたクリエータ400にウェブページ制作を依頼をしても大丈夫だと判断された場合には、実際のウェブページ作成依頼がクリエータ400に発注される。

【0175】再び、図21を参照するに、管理者用ジョブ部屋2120においてスタッフィングされたクリエータ400は、作業内容やスケジュールを確認し、引き受けることが可能であれば受注を行う（S2132）。

【0176】そして、クリエータ400により受注が行われれば、ウェブページ制作ジョブが完了するまでのお金のかかるスケジュールをたてることも可能なので、そのスケジュールがカスタマ用ジョブ部屋2110を介してカスタマ300に対して報告される（S2112）。

【0177】受注確認後、管理者用ジョブ部屋2120では、クリエータ400に対して、カスタマ300からアップロードされたウェップコンテンツに関する情報をクリエータ用ジョブ部屋に移管して、それらの情報をダウンロードするよう電子メールなどにより促す。かかる報告を受けて、クリエータ400は、ウェブページ制作ジョブを開始する（S2133）。

【0178】このようにして開始されたウェブページ制作ジョブの進行状況は、管理者用ジョブ部屋2120を介して、ウェブページ制作支援サーバ100により管理されている（S2123）。そして、クリエータ400の作業進行が遅滞しているような場合には、電子メールなどにより督促を行う。

【0179】クリエータ400は、ウェブページの原稿が完成すると、管理者用ジョブ部屋2120を介して、カスタマ用ジョブ部屋2110に、その原稿をアップロードする（S2134）。ウェブページ制作支援サーバ100は、原稿がアップロードされた旨を、カスタマ300に、電子メールなどにより通知を行い、アップロードされたウェブページ原稿の確認を促す。

【0180】カスタマ300は、カスタマ用ジョブ部屋2110にアクセスして、クリエータ400から納品されたウェブページ原稿をダウンロードしたりウェブ上で確認する（S2113）。そして、ウェブページ原稿の内容を確認した後、修正があるようであれば、管理者用ジョブ部屋2120を介してクリエータ400に修正指示を行う（S2114）。

【0181】クリエータ400は、管理者用ジョブ部屋2120から送られてくる修正指示に従って所定の納期までに修正作業を行い、その修正結果をクリエータ用ジョブ部屋2130を介して、ウェブページ制作支援サーバ100にアップロードする（S2135）。

【0182】以上説明したようなウェブページ原稿のアップロード（S2134）、ウェブページ原稿のダウンロードまたはウェブ上で確認（S2113）、修正指

示(S2114), 修正作業(S2135)という一連の作業は、必要なだけ反復され、カスタマ300が、これ以上の修正が不要であると判断した場合には、カスタマ300は、カスタマ用ジョブ部屋2110に対してウェブページの完成確認報告を行う(S2115)。

【0183】完成確認報告は、クリエータ用ジョブ部屋2130を介して、クリエータ400に通知され、クリエータ400は当該プロジェクトに関するウェブページ制作ジョブの作業を終了する(S2136)。

【0184】また、管理者用ジョブ部屋2120でも、当該プロジェクトに関するウェブページ制作ジョブの終了を確認し(S2125), 納品処理(S2125)にステータスを変更する。

【0185】納品処理は、カスタマ用ジョブ部屋2110を介して、カスタマ300に対してウェブページファイルをダウンロードを促すことにより行うことも可能である。この場合には、ウェブサーバへのウェブページの展開は、カスタマ300側において行うことになる。これに対して、カスタマ300からのオプション要請があれば、納品作業を、ウェブページ制作支援サーバ100が、カスタマ300により指定されたウェブサーバに展開することにより終了することも可能であることはいうまでもない。

【0186】このようにして、一連のウェブページ制作ジョブが終了すると、ジョブ部屋が閉鎖され、プロジェクトが終了される(S2105)。なお、上記実施形態においては、ウェブページ制作ジョブの完了に伴い、当該ジョブに関連するジョブ部屋を閉鎖する構成を示した。しかし、本システムはかかる例に限定されず、カスタマ300が制作されたウェブページの更新を行ったりする場合に備えて、プロジェクトの終了後もジョブ部屋を存続させる構成を採用することも可能であることはいうまでもない。

【0187】(2-7) 電子メール発行フロー
本実施の形態にかかるウェブページ制作支援システムについての説明の最後に、ウェブページ制作支援サーバ100の電子メール発行部により行われる電子メールの発行フローについて、図23を参照しながら説明する。

【0188】図23に示すように、電子メール発行部は、通常は待機状態におかれている(S2301)。しかしながら、システムにおいてステータス変更アクションが発生した場合には(S2302), そのアクションが電子メール発行が必要なアクションかどうかが判断され(S2303), もし電子メール発行が必要なアクションである場合には、電子メールが自動形成され(S2304), その電子メールが指定アドレスに送付される(S2305)。しかしながら、ステップS2304において、そのアクションが電子メール発行が不要なアクションであると判断された場合には、待機状態に戻つて、次のアクションを待機している。

【0189】ここで、ステータス変更アクションとしては、システムの構成に応じてさまざまなものが想定される。例えば、カスタマ300からのアクションとしては、時系列に例示すれば、カスタマ情報の登録アクション、ログインアクション、テンプレート情報の登録アクション、プレビュー画面表示の要求アクション、見積表示の要求アクション、仮発注アクション、与信情報登録アクション、本発注アクション、ウェブページコンテンツに関する情報のアップロードアクション、修正指示アクション、原稿の最終確認アクションなどがある。

【0190】ウェブページ制作支援サーバ100からのアクションとしては、カスタマ情報登録の要求および確認アクション、ID/PW発行アクション、仮受注アクション、与信照会アクション、本受注アクション、ジョブ部屋アカウント発行アクション、アップロード確認アクション、スタッフングアクション、ダウンロード指示アクション、納品アクションなどがある。

【0191】また、クリエータ400からのアクションとしては、クリエータ情報登録アクション、スケジュール報告アクション、作業内容確認アクション、受注アクション、原稿アップロードアクション、などがある。

【0192】これらのすべてのアクションに対して、電子メール発行を行う必要はないが、電子メール発行により、ウェブページ制作支援ジョブを円滑に行うことができる場合には、適宜電子メールが自動発行される。

【0193】(3) 実施例
次に、本実施の形態にかかるウェブページ制作支援システムの理解を深めるために、添付図面を参照しながら、本実施の形態にかかるウェブページ制作支援システムを適用したウェブサイトの画面構成例について説明する。

【0194】なお、以下の図面においては、ウェブページの閲覧ソフト(ブラウザ)として、Netscape社から提供されるNetscape Navigatorを利用しているが、本発明はかかる例に限定されず、他のブラウザソフト、例えばMicrosoft社から提供されるInternet Explorerなどのブラウザを使用しても構わないことはいうまでもない。

【0195】(3-1) トップページおよびその関連ページ

図24には、ウェブサイトのトップページである「TOP」ページが示されている。「TOP」ページからは、サイトに関する説明が表示される「このサイトについて」ページ、サイトの利用方法が表示される「このサイトの利用方法」ページ、テンプレート情報の選択を行う「仕様設定」ページ、ジョブ部屋に関連する「素材アップロード」ページにリンクが形成されている。

【0196】図25には、「このサイトについて」ページの表示例が示されている。詳細は図示していないが、このページにおいては、ウェブページ作成支援サービスの内容などの説明などがなされている。また、このペー

ジからは、「このサイトの利用方法」ページ、「仕様設定」ページ、「TOP」ページ、「素材アップロード」ページへのリンクに加えて、本サイトの利用上の注意などの説明が行われる「規約」ページへのリンクが張られている。さらに、図示はしていないが、このページから、クリエータ情報の登録を行う「スタッフエントリー」ページ、カスタマ情報の登録を行う「登録」ページなどへリンクを張る構成を採用することも可能である。

【0197】図26には、「このサイトの利用方法」ページとしての表示例が示されている。このページにおいては、本実施の形態にかかるウェブページ作成支援システムを用いて、実際にウェブページを作成する手順などが示されている。そのために、「このサイトについて」ページ、「仕様設定」ページ、「TOP」ページ、「素材アップロード」ページに加えて、ウェブページ作成支援サービスの活用事例を示した「活用事例」ページ、ウェブページ作成支援システムによりウェブページを作成していく手順などを視覚的に紹介する「全体の流れ」ページへのリンクが形成されている。

【0198】図27には、「活用事例」ページの表示例が示されている。このページは、「おすすめ項目」ページ、「おすすめデザイン」ページ、「業種別サンプル」ページなどにリンクが形成されており、ユーザは、具体的な発注見積処理に進む前に、このシステムを利用して形成されたウェブページの事例を参照することが可能である。

【0199】(3-2) クリエータ情報登録ページ
図28～図31には、クライアントが本システムにかかるクリエータとして登録を行うためのクリエータ情報登録ページの一例として「スタッフエントリー」ページが示されている。

【0200】このウェブページ作成支援サイトにアクセスしてきたクライアントが、ウェブページ制作ジョブを実行するクリエータとして登録されるためには、図28～図31に示すような「スタッフエントリー」ページにおいて、クリエータ情報を登録する必要がある。クリエータ情報には、図28に示すような氏名や電子メールアドレスなどの連絡先やスケジュール情報の他、図29に示すようなクリエータとしてのキャリアやスキルを把握するために職歴や作品歴などのキャリア情報を登録する。さらに、ウェブページ制作ジョブを円滑に行うために、図30に示すような仕様ソフトやOSなどの情報やなども登録する。ここで入力された内容は、図31に示す画面において、「送信」ボタンを押下することにより、ウェブページ制作支援サーバ100のクリエータ情報データベース180に送られて、管理される。

【0201】(3-3) カスタマ情報登録ページ
図32～図37には、クライアントが本利用するためにカスタマ登録を行うためのカスタマ情報登録ページの一例として「登録」ページ、その関連ページとしての「登

録確認」ページおよび「登録完了」ページが示されている。

【0202】このウェブページ作成支援サイトにアクセスしてきたクライアントが、ウェブページ制作支援サービスを享受するためには、図32～図34に示すような「登録」ページにおいて、カスタマ情報を登録する必要がある。カスタマ情報には、図32に示すような氏名や電子メールアドレスなどの必須登録項目（一次カスタマ情報）に加えて、図33および図34に示すような住所、勤務先などの任意登録項目が含まれている。

【0203】クライアントが少なくとも必須登録項目を入力して、図34に示す画面において、確認ボタンを押下すると、図35および図36に示すような「登録確認」ページが表示される。クライアントが、その内容を確認した後に、図35に示す画面において「以上の内容で登録する」ボタンを押下すると、ウェブページ作成支援サーバに登録内容が送信され、図35に示すような、「登録完了」ページが表示される。この「登録完了」ページにおいては、後述するプレビュー画面表示および自動見積サービスを利用するためのページにログインするためのIDおよびパスワードが表示される。なお、IDおよびパスワードについては、画面上に表示させるのみならず、カスタマ情報として登録された電子メールアドレスに通知するように構成することもできる。

【0204】(3-4) 発注処理関連ページ
次に図38～図54を参照しながら本実施の形態にかかるウェブページ制作支援システムの発注処理関連ページについて説明する。

【0205】図38には、本実施の形態にかかるウェブページ制作支援システムの発注処理のページにログインするためのページである「仕様設定」ページの一例が示されている。この「仕様設定」ページにおいてログインした後、カスタマ300は、いわゆるテンプレート情報の入力をを行い、このテンプレート情報に基づいて、プレビュー画面表示や自動見積が行われる。

【0206】すでに説明したように、本実施の形態にかかるウェブページ制作支援システムに基づくプレビュー画面表示や自動見積のサービスを享受するためには、カスタマ登録を行い、IDとパスワードを付与してもらう必要がある。図38に示す「仕様設定」ページにおいて、カスタマ300は、カスタマ登録により付与されたIDとパスワードを入力することにより後続するテンプレート情報入力のためのページにログインすることができる。

【0207】ログイン後には、すでに説明したように、テンプレート情報としてウェブページフレームのテストを決定する(1)デザイン選択、表示させるウェブページのページ項目を決定する(2)項目選択、(3)ウェブページのページ項目に掲載する内容を決定する(3)項目内容選択を行う必要がある。

【0208】図39および図40には、上記テンプレート情報設定のうち、デザイン選択を行う「デザイン選択」ページの一例が示されている。選択可能なデザインの種類は、ウェブページ制作支援サーバ側において予め設定されており、図示の例では、「シンプルなイメージ」、「エレガントなイメージ」、「クールなイメージ」、「ハードなイメージ」、「プリティなイメージ」などがサムネイル画像とともに示されている。また各イメージの色調についても図示の例では、例えば、「シンプルなイメージ」の場合には、スカイブルー、グリーン、ブルーの三種類の色調中から選択可能なように構成されている。

【0209】図41及び図42には、テンプレート情報設定のうち、ウェブページのページ項目を選択する「項目選択」ページの一例が示されている。図41及び図42に示す例では、選択可能なページ項目としては、「トップ」ページ項目、「What's New」ページ項目、「会社概要」ページ項目、「人材募集」ページ項目、「商品情報」ページ項目、複数の「フリーフォーマット」ページ項目が選択可能に表示されているが、本システムはかかる例に限定されることは言うまでもない。

【0210】カスタマ300は、図41及び図42に示す画面において、自分のウェブページとして表示させるページを選択することができる。なお「トップ」ページは、任意のクライアントがウェブページにアクセスしてきたときに最初に表示されるページなので必須ページ項目であり、カスタマ300が選択の有無を決定することはできないように構成されている。

【0211】図43～図45には、テンプレート情報設定のうち、カスタマ300がウェブページとして選択したページ項目に具体的に表示される項目内容を選択する「項目内容設定」ページの一例が示されている。

【0212】まず図43および図44に示す「項目内容設定」ページは、「トップ」ページに関するものである。このページは、例えば、(1)会社ロゴ画像作成、(2)タイトル作成(例えば、会社名など)、(3)メイン画像作成(例えば、会社のイメージ画像や写真など)、(4)キャッチコピー(例えば、会社をアピールするためのキャッチコピー)、(5)説明(会社の概要説明文などを配置する)、(6)プロモーションウィンドウ(アピールしたい商品やサービスなどを写真、タイトル、テキストなどを利用して配置する)を「トップ」ページに貼り付けるかどうかを自由に選択することができるよう構成されている。

【0213】また「項目内容設定」を行うことによりテンプレート情報の登録が一応完成するので、カスタマ300はこの時点で、「レビュー」ボタンを押下することにより、図16に示したようなレビュー画面処理フローに従い、図17および図18に示すような「トッ

プ」ページに関するレビュー画面を表示させて、依頼するウェブページの概略的なイメージをつかむことができる。

【0214】図45に示す「項目内容設定」ページは、「商品情報」ページに関するものである。ここでは、カスタマ300は、商品情報をどのような形態で表示するか、例えば画像あるいはテキストのみか、あるいは画像とテキストで表示するのかを選択し、さらに商品情報をいくつ表示するかを決定することができるよう構成されている。

【0215】この画面でも、カスタマ300は、サンプル表示ボタンを押下することにより、図16に示したようなレビュー画面処理フローに従い、図19および図20に示すような「トップ」ページに関するレビュー画面を表示させて、依頼するウェブページの概略的なイメージをつかむことができる。

【0216】以上のようにして、テンプレート情報をウェブページ制作支援サーバに登録することにより、登録されたテンプレート情報に相当するウェブページを製作するために必要な費用が、図46に示されるように、「お見積もり」ページとしてほぼリアルタイムで表示される。この見積り額に不服がある場合には、カスタマ300は、「デザイン選択」ページ、「項目選択」ページ、「項目内容設定」ページに戻り、登録内容を修正することにより、修正された内容に応じた新たな見積りをリアルタイムで新たに表示させることができる。

【0217】表示された見積り額を承諾した場合には、図46に示す画面において「発注処理へ」ボタンを押下することにより、本実施の形態にかかるウェブページ制作支援システムに特徴的な発注処理に進む。

【0218】ここで、本実施の形態にかかるウェブページ制作支援システムによれば、ウェブページ制作支援サーバ100が、カスタマ300からのウェブページ制作ジョブの依頼を受注する前に、いくつかの条件をカスタマ300に対して提示することになる。

【0219】そのうちの一つが、図47～図49に示す「発注情報入力」ページにより要求されるカスタマ300に関する詳細情報の入力である。ここでは、ウェブページ制作システムによるレビュー画面および自動見積サービスを利用する際に要求されたカスタマ情報に加えて、さらに詳細な情報(二次カスタマ情報)の登録が要求される。ここで入力することが要求される情報は、後述する与信照会に必要な情報であるため、カスタマ300が企業にかかるクライアントである場合には、その企業の資本金、本社所在地、取引銀行などの企業情報が含まれる。

【0220】このようにして「発注情報入力」において所定項目が入力されると、カスタマ300には、次の条件として、図50に示すような「規約」ページにおいて表示される規約に同意することが要求される。この「規

約」ページにおいて、一般的には、ウェブページ制作支援サイトの著作権や免責事項などについての確認が行われる。カスタマ300が「規約」ページにおいて、「以上の規約に同意」ボタンを押下すると、システムは、図51～図53に示すような「お見積もり」ページを表示する。

【0221】図51～図53に示す「お見積もり」ページでは、図46に示された「お見積もり」ページに示されたウェブページ制作費用の見積もり内容に加えて、

「発注情報入力」ページにおいて入力されたカスタマ情報が「お申込書記載内容」として表示される。見積額およびカスタマ情報を確認した後に、カスタマ300が図53に示す画面において「以上の内容で送信」ボタンを押下すると、その内容が、ウェブページ制作支援サーバ100の与信処理部に送信され、登録内容に基づいて与信照会が行われる。また、カスタマ300のディスプレイ上には、図54に示すような「仮発注」ページが表示される。

【0222】(3-5 与信照会ページ) 図55には、ウェブページ制作支援サーバ100において与信照会を含めたプロジェクトのステータス管理を行う「ステータス管理」ページの一例が示されている。画面は3つのフレームから構成されている。

【0223】上段のフレームには与信照会中のカスタマに関するプロジェクトの一覧が表示されている。与信が未照会なのでステータス列「与信中」と表示されている。与信を行うためには、「与信」ボタンを押下することにより、与信照会処理に移行する。

【0224】中段のフレームには与信済みのカスタマに関するプロジェクトの一覧が表示されている。与信照会の結果は、中止区分列に表示され、与信結果が肯定的であったカスタマに関するプロジェクトには「OK」、与信結果が否定的であったカスタマに関するプロジェクトには「与信X」、与信照会が中断されたカスタマに関するプロジェクトには「中断」の表示が成されている。なお「ステータス」列はすべて「未入稿」となっているが、このステータスは、プロジェクトの進行に伴って適宜変更される。

【0225】さらに、下段のフレームにはウェブページ制作ジョブが完了してウェブページ原稿の納品が完了したプロジェクトの一連が示されている。したがってステータス列には「納品完了」の表示がなされている。

【0226】図56および図57には、図55に示す「ステータス管理」ページの上段フレームにおいて「与信」ボタンを押下した場合の画面が示されている。ここでは、図47～図49に示す「発注情報入力」ページにおいて入力されたカスタマ情報がテーブル形式で表示されているが、与信照会が終了していないので、図57の画面のテーブル下方のステータス行には「与信中」と表示されている。この画面から、「業務連絡書発行」ボタ

ンを押下することにより、与信サーバへの与信照会画面が表示される。

【0227】図58および図59には、「業務連絡書」ページが示されている。業務連絡書ページに表示されるカスタマ情報は、与信サーバに送られて、与信サーバにおいて与信照会が行われる。与信結果は、「OK」、「NG」、「要相談」としてウェブページ制作支援サーバ100に返信される。なお、図50および図51に業務連絡書は、プリントアウトして保存できる形式で表示されているが、一般的なテーブル形式で表示しても構わない。

【0228】(3-6 ウェブページ制作プロジェクト管理ページ) 次に、ジョブ部屋を介して行われるウェブページ制作ジョブの進行管理について、図60～図64を参照しながら説明する。

【0229】図60は、発注単位ごとに設定されるジョブ部屋への入出画面が「素材アップロード」ページとして表示されている。カスタマ300は、図60に示す画面から、IDおよびパスワード、さらに本発注により割当てられたプロジェクトIDを入力することによりジョブ部屋に入室することができる。

【0230】図61には、見積の最終確認ページが示されている。ウェブページ制作ジョブが開始した後に、テンプレート情報などを変更されると、作業のやり直しになるため、この画面において、カスタマ300に対して、これ以後のテンプレート情報の変更は不可能であることを通告し、同意させる。もちろん、プロジェクトの開始後にも、変更を自由に認める構成を採用するのであれば、図61に示すページは省略することができる。

【0231】図62～図64は、ウェブページ制作サーバ100の管理者に対して表示されるジョブ管理画面が示されている。これは、ウェブページ制作管理サーバ100による仮想的な管理空間である管理者用ジョブ部屋の表示例である。

【0232】図62には、現在継続しているすべてのプロジェクトが、そのステータスとともに表示されている。これに対して、図63には、未入稿のプロジェクトのみが表示されている。管理者は、この管理者用ジョブ部屋を介して、各プロジェクトの進行状況を把握して、例えば期限までにウェブページコンテンツが未入稿の場合には、カスタマに入稿を促すような処理を行うことができる。

【0233】図64には、プロジェクト単位に開設される管理者用ジョブ部屋の構成を示している。かかる画面により、入稿状態やスケジュールなどが一目で把握可能である。さらに、実際にウェブページ制作を行うクリエイターに関する情報も示されている。このプロジェクト依頼者であるカスタマに関する情報は、画面左上方に表示される「会社情報」ボタンを押下することにより、カスタマ情報をテーブル形式で一覧表示させることができ

る。

【0234】以上本実施の形態にかかるウェブページ制作支援システムを構成するサイトのブラウザによる表示例を示したが、本発明はかかる例に限定されず、サイト運営者の意図に沿って、さまざまな形式で表示させるように構成することができることはいうまでもない。

【0235】以上のように、本実施の形態にかかるウェブページ制作支援システム等によれば、ウェブページの制作を希望するクライアントが、ストレスなしに、自分のイメージ通りのウェブページを制作することが可能である。

【0236】このように本実施の形態にかかるウェブページ制作支援システム等に関する好適な実施形態について添付図面を参照しながら説明したが、本発明はかかる例に限定されない。当業者であれば、特許請求の範囲に記載された技術的思想の範囲内において各種の変更例または修正例に想到し得ることは明らかであり、それらについても当然に本発明の技術的思想の範囲内に属するものと了解される。

【0237】

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、ウェブページ制作プロジェクトをジョブ部屋という仮想的な管理空間を介して管理するので、カスタマ、ウェブページ制作支援サーバの管理者、クリエータのいずれにもストレスのない効率的な管理環境を提供できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援システムの構成を示すブロック図である。

【図2】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援システムのウェブページ制作支援サーバの構成を示すブロック図である。

【図3】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援システムのウェブページ制作支援サーバの受注処理部の構成を示すブロック図である。

【図4】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援システムのウェブページ制作支援サーバの与信処理部および与信サーバの構成を示すブロック図である。

【図5】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援システムのウェブページ制作支援サーバのプロジェクト管理部の構成を示すブロック図である。

【図6】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援システムのウェブページ制作支援サーバのその他情報処理/管理部の構成を示すブロック図である。

【図7】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援システムのウェブページ制作支援サーバのテンプレート情報データベースの構成を示すブロック図である。

【図8】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援システムのウェブページ制作支援サーバのカスタマ情報データベースの構成を示すブロック図である。

【図9】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援システムのウェブページ制作支援サーバのプロジェクト情報データベースの構成を示すブロック図である。

【図10】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援システムのウェブページ制作支援サーバのクリエータ情報データベースの構成を示すブロック図である。

【図11】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援システムのウェブページ制作支援サービス処理のフローを示すフローチャートである。

【図12】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援システムのクリエータ情報登録のフローを示すフローチャートである。

【図13】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援システムのカスタマ情報登録のフローを示すフローチャートである。

【図14】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援システムの見積発注処理のフローを示すフローチャートである。

【図15】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援システムの見積発注処理のフローを示すフローチャートである。

【図16】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援システムのプレビュー画面処理のフローを示すフローチャートである。

【図17】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援システムのプレビュー画面処理によりプレビューイメージを示す説明図である。

【図18】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援システムのプレビュー画面処理によりプレビューイメージを示す説明図である。

【図19】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援システムのプレビュー画面処理によりプレビューイメージを示す説明図である。

【図20】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援システムのプレビュー画面処理によりプレビューイメージを示す説明図である。

【図21】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援システムのウェブページ制作ジョブのフローを示すフローチャートである。

【図22】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援システムのスタッフイング処理のフローを示すフローチャートである。

【図23】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援システムの電子メール発行処理のフローを示すフローチャートである。

【図24】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援サービスを提供するサイトのブラウザ表示画面を示す説明図である。

制作支援サービスを提供するサイトのブラウザ表示画面を示す説明図である。

【図59】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援サービスを提供するサイトのブラウザ表示画面を示す説明図である。

【図60】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援サービスを提供するサイトのブラウザ表示画面を示す説明図である。

【図61】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援サービスを提供するサイトのブラウザ表示画面を示す説明図である。

【図62】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援サービスを提供するサイトのブラウザ表示画面を示す説明団である。

【図63】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援サービスを提供するサイトのブラウザ表示画面を示す説明図である。

【図64】本発明の実施の一形態にかかるウェブページ制作支援サービスを提供するサイトのブラウザ表示画面を示す説明図である。

【符号の説明】

100 ウェブページ制作支援サーバ

110 受注処理部

111 カスタマ登録部

112 テンプレート情報処理部

113 プレビュー画面処理部

114 スタッフング部

115 見積処理部

116 仮受注部

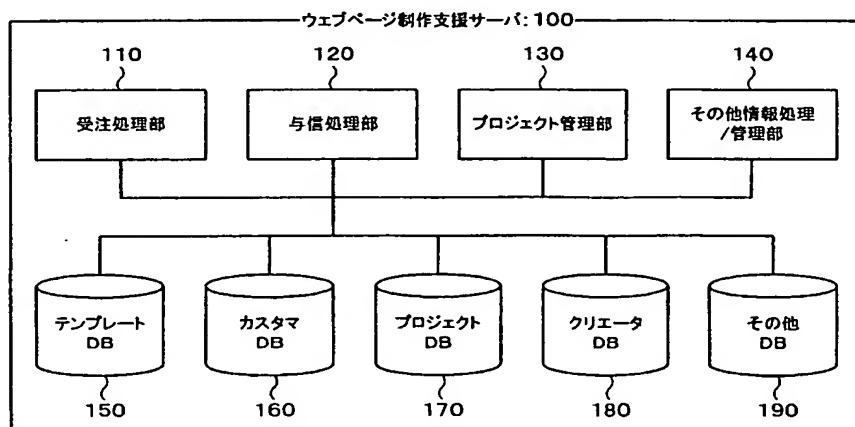
117 与信照会部

118 本受注部

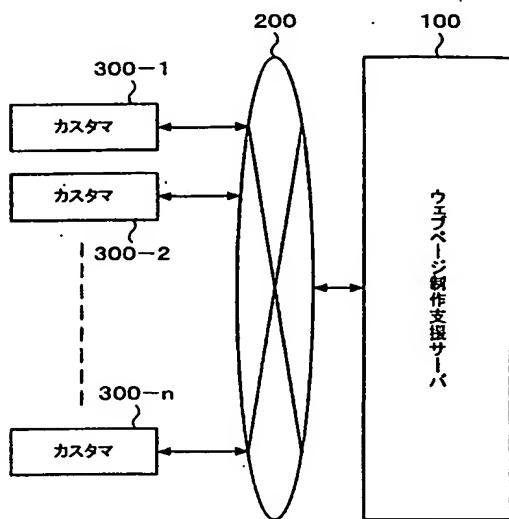
120 与信処理部

130	プロジェクト管理部
131	ジョブ部屋開設部
132	スケジュール管理部
133	アップロード管理部
134	ダウンロード管理部
135	電子メール発行部
136	納品処理部
140	その他の情報処理／管理部
142	集金処理部
144	支払処理部
146	クレーム受付部
148	更新受付部
150	テンプレート情報DB
152	テンプレートマスター
154	テンプレートページマスター
156	テンプレート明細マスター
160	カスタマ情報DB
170	プロジェクトDB
172	プロジェクト採番マスター
20	プロジェクトDB
174	プロジェクト明細DB
176	ステータス変更ログ
178	クリエータ情報DB
180	カスタマ
190	その他の情報DB
200, 250, 260	インターネット
300	クリエータ
400	与信サーバ
500	与信照会受付部
510	与信照会部
30	520
530	与信結果報告部
540	与信データベース

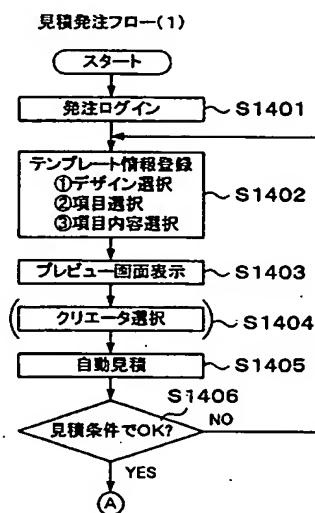
【図2】



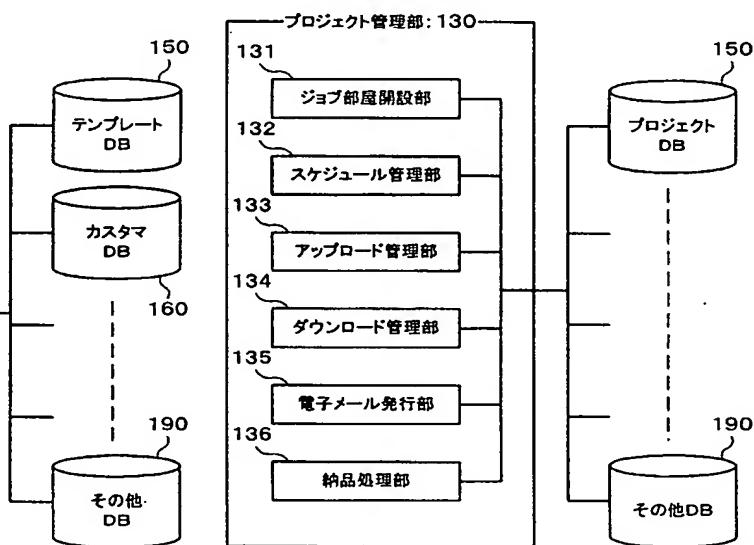
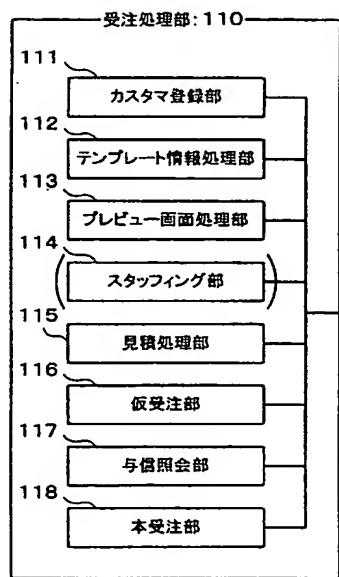
【図1】



【図14】

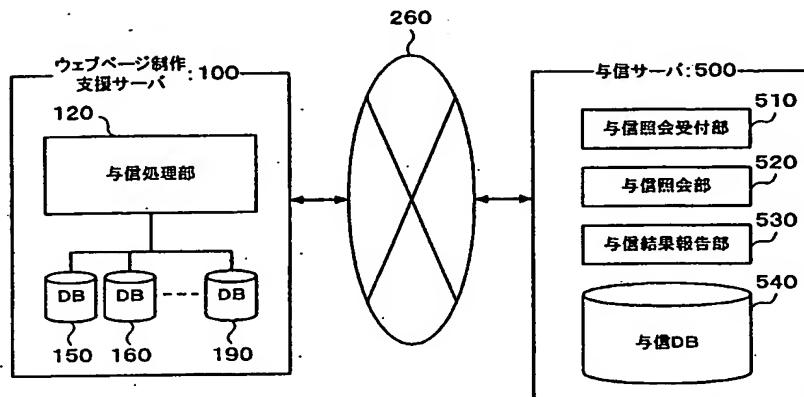


【図3】

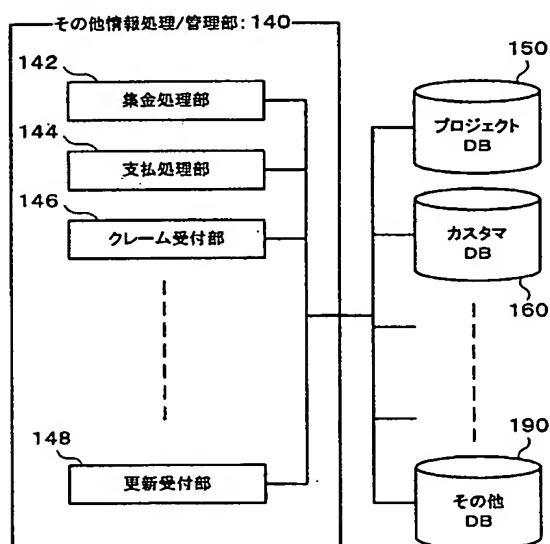


【図5】

【図4】



【図6】



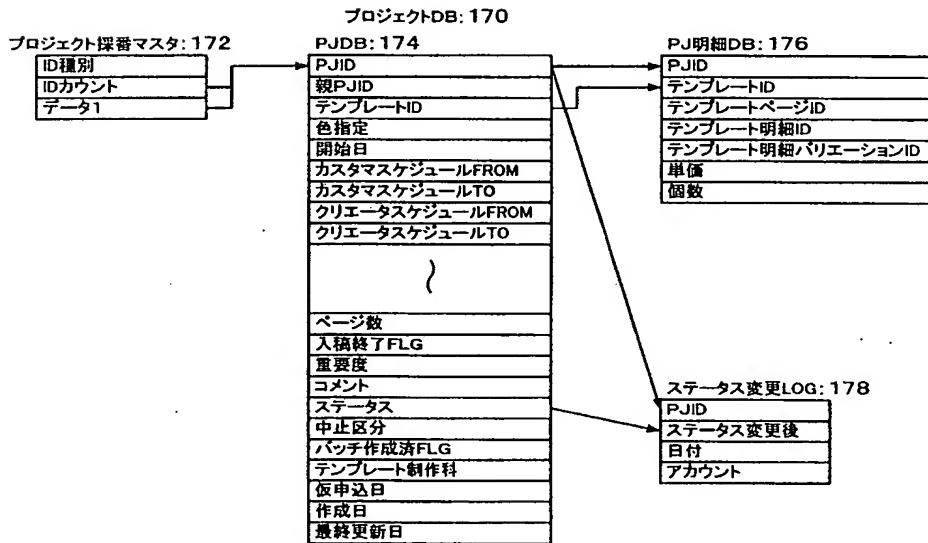
【図8】

No.	日本語項目名	項目名(定義名)
1	顧客ID	CUSTOMER_ID
2	ユーザ名	USER_NAME
3	ユーザパスワード	USER_PASSWORD
4	性	LAST_NAME
5	姓-読み	LAST_NAME_KANA
6	名	FIRST_NAME
7	名-読み	FIRST_NAME_KANA
8	生年月日	BIRTHDAY
9	電話番号-自宅	TEL
10	電話番号-勤務先	TEL_COMPANY
11	電話番号-予備	TEL_RESERVE
12	FAX番号-自宅	FAX
13	FAX番号-勤務先	FAX_COMPANY
14	FAX番号-予備	FAX_RESERVE
15	電子メールアドレス	EMAIL
16	電子メールアドレス-予備	EMAIL_RESERVE
17	自宅の郵便番号	ZIP_CODE
18	自宅の都府県	PREFECTURE
19	自宅の市区町村	CITY
20	自宅の町名以下	STREET_ADDRESS
21	勤務先の郵便番号	COMPANY_ZIP_CODE
22	勤務先名称	COMPANY_NAME
23	勤務先名称-読み	COMPANY_NAME_KANA
24	勤務先部署名	DEPARTMENT
25	勤務先の都府県	COMPANY_PREFECTURE
26	勤務先の市区町村	COMPANY_CITY
27	勤務先の町名以下	COMPANY_STREET_ADDRESS
28	役職	JOB_TITLE
29	職種	JOB_DESCRIPTION
30	業種	INDUSTRY
31	登録日	DATE_REGISTRATION
32	更新日	DATE_UPDATE
33	最終ログイン日	DATE_LAST_LOGIN
34	アカウントID	ACCOUNT_ID
35	備考	NOTE
36	データ・オーナー	OWNER
37	サービス有効フラグ	IS_SERVICE_VALID
38	予備	RESERVE

【図7】

テンプレート情報DB: 150			
デザイン	項目	項目内容	
テンプレートマスタ: 152	テンプレートID 色ID テンプレート名 テンプレート詳細 画像サムネイル テンプレートHTML プレビューディレクトリ 色情報ディレクトリ 色情報gif名 色名 テンプレート制作料 有効期限開始日 有効期限終了日	テンプレートページマスタ: 154 テンプレートID テンプレートページID テンプレートページ名 テンプレート説明 画像サムネイル テンプレート編集用HTML	テンプレート明細マスタ: 156 テンプレートID テンプレートページID テンプレート明細ID テンプレート明細バリエーションID テンプレート明細名 テンプレート明細説明 テンプレート明細バリエーション名 テンプレート明細単価 プレビューバージョン名 アップロードバターンID 基本数量

【図9】



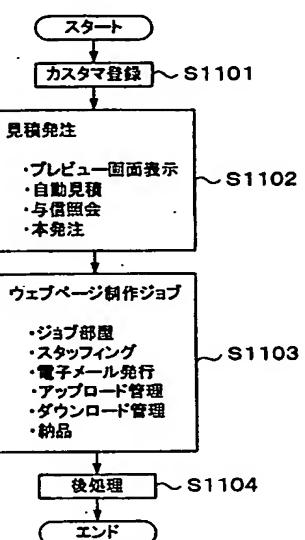
【図10】

クリエータDB: 180

No.	日本語項目名	項目名(定義名)
1	クリエータID	CUSTOMER_ID
2	ユーザ名	USER_NAME
3	ユーザパスワード	USER_PASSWD
4	性	LAST_NAME
5	姓-読み	LAST_NAME_KANA
6	名	FIRST_NAME
7	名-読み	FIRST_NAME_KANA
8	郵便番号	ZIP_CODE
9	都道府県	PREFECTURE
10	市区郡	CITY
11	町名以下	STREET_ADDRESS
12	電話番号	TEL
13	FAX番号	FAX
14	電子メールアドレス	EMAIL
15	性別	SEX
16	生年月日	BIRTHDAY
17	最終学歴	ACADEMIC_BACKGRD
18	転職一期間	CAREER_TERM
19	転歴一企業	CAREER_COMPANY
20	転歴一職務内容	CAREER_OBLIGATION
21	作品歴一期間	WORK_TERM
22	作品歴一プロジェクト名	WORK_PROJECT_NAME
23	作品歴-URL	WORK_URL
24	使用ソフト	OS
25	自己PR	PR

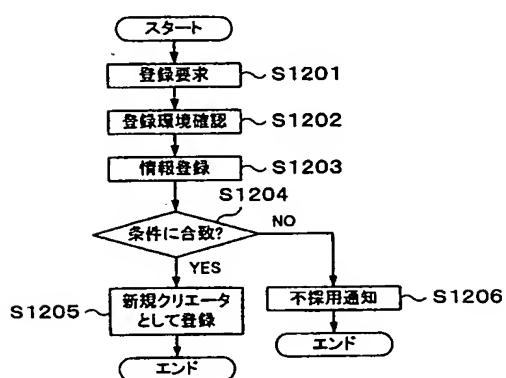
【図11】

ウェブページ制作支援サービスフロー



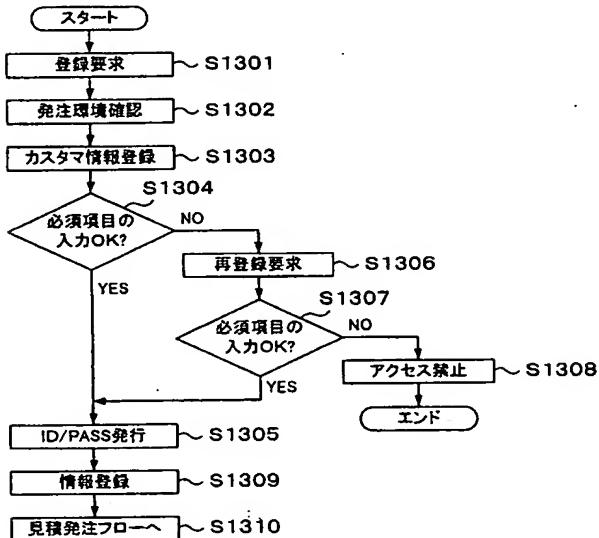
【図12】

クリエータ登録フロー

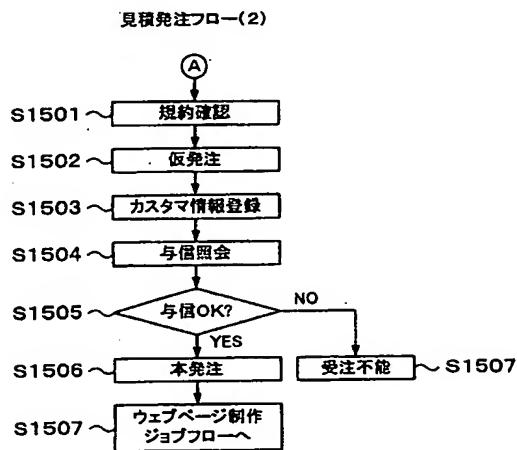


【図13】

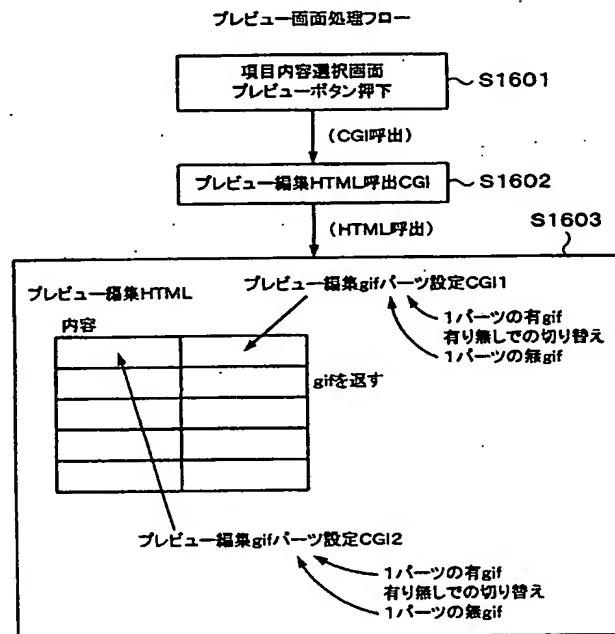
カスタマ登録フロー



【图 15】

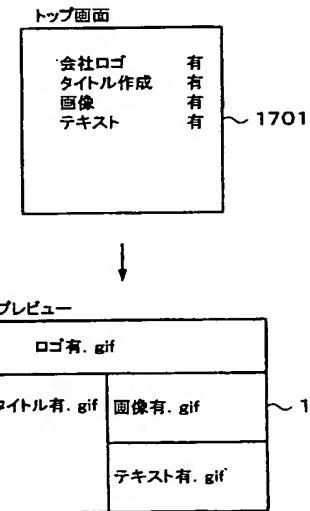


[図16]



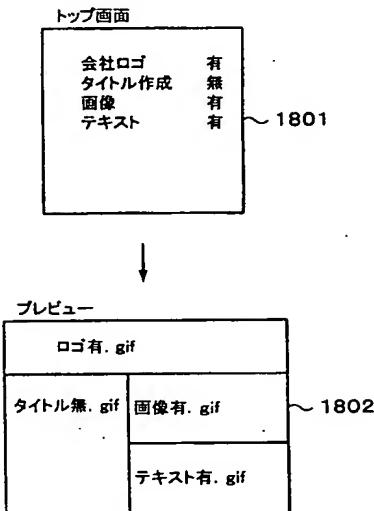
【图17】

プレビューイメージ(1)



【図18】

プレビューイメージ(2)



【図19】

プレビューイメージ(3)

製品情報画面		
画像 テキスト 個数	有	有
		4

～1901

プレビュー

画像有. gif	テキスト有. gif

～1902

【図20】

プレビューイメージ(4)

製品情報画面		
画像 テキスト 個数	有	無
		2

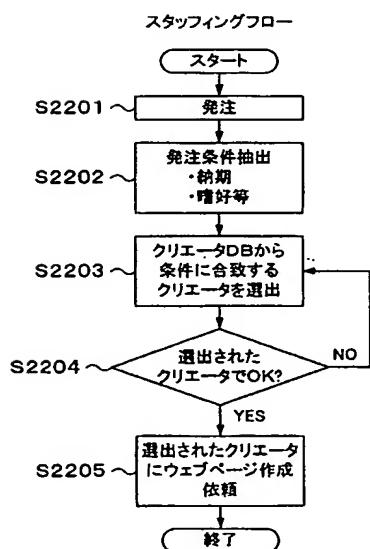
～2001

プレビュー

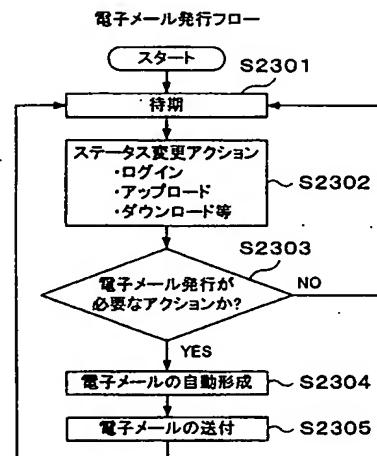
画像有. gif	テキスト無. gif
画像有. gif	テキスト無. gif
画像無. gif	テキスト無. gif
画像無. gif	テキスト無. gif

～2002

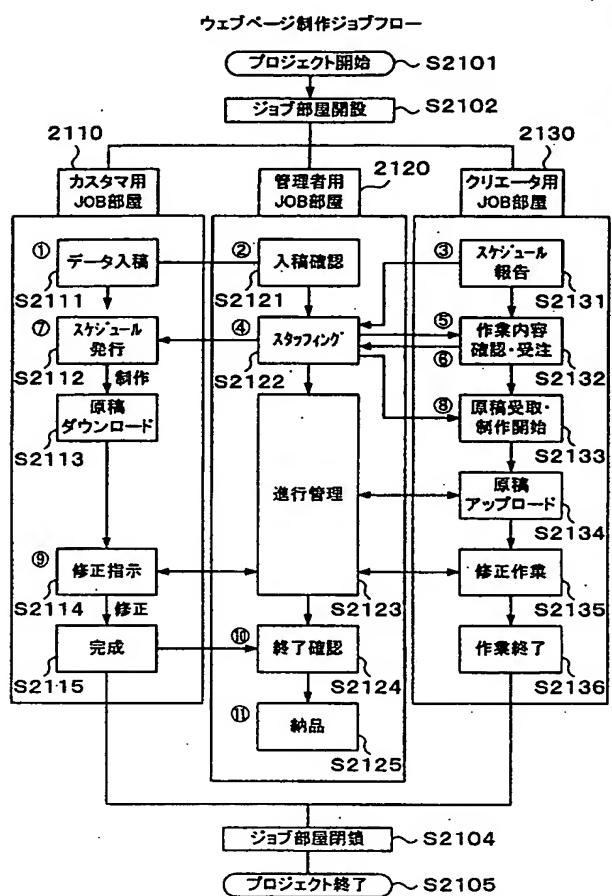
【図22】



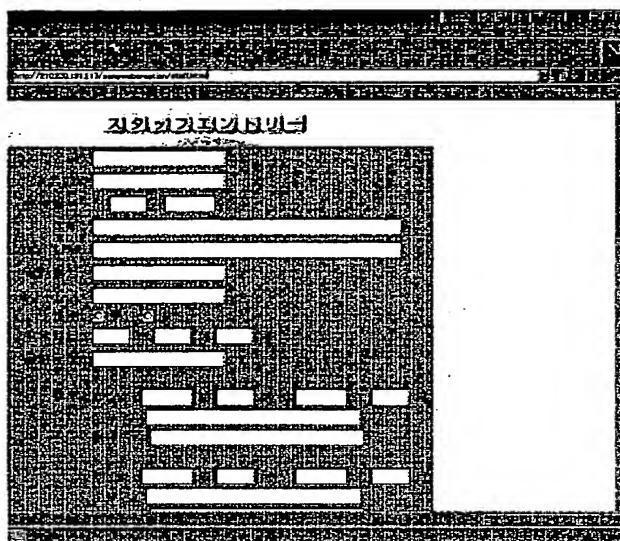
【図23】



【図21】



【図28】



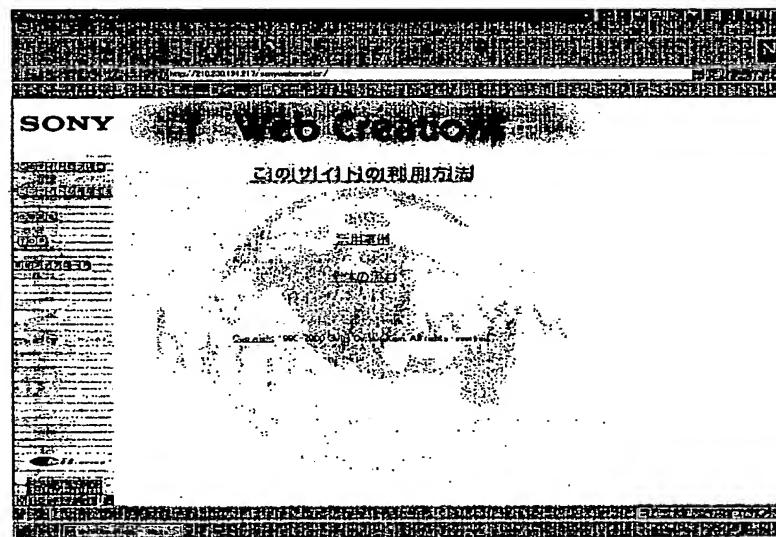
【図24】



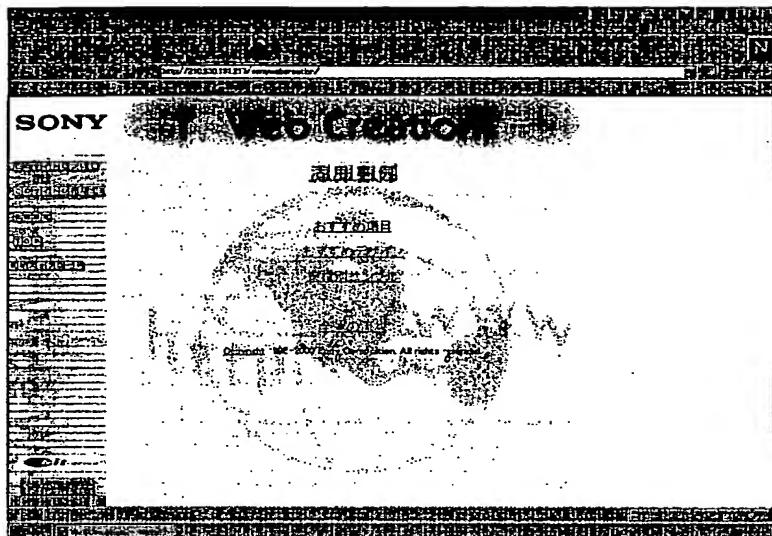
【図25】



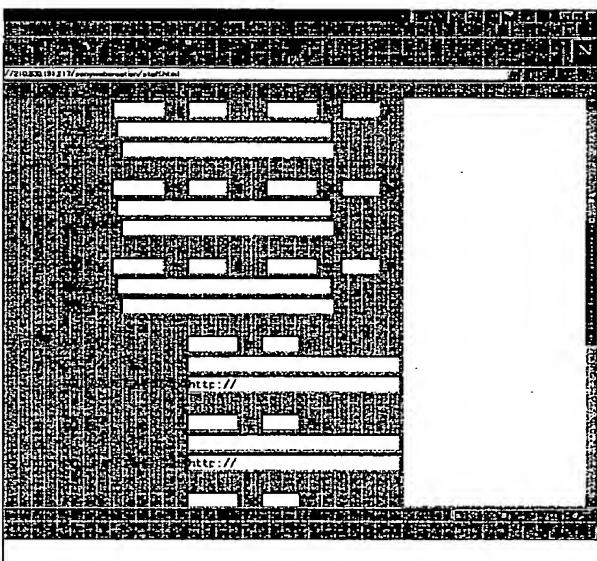
【図26】



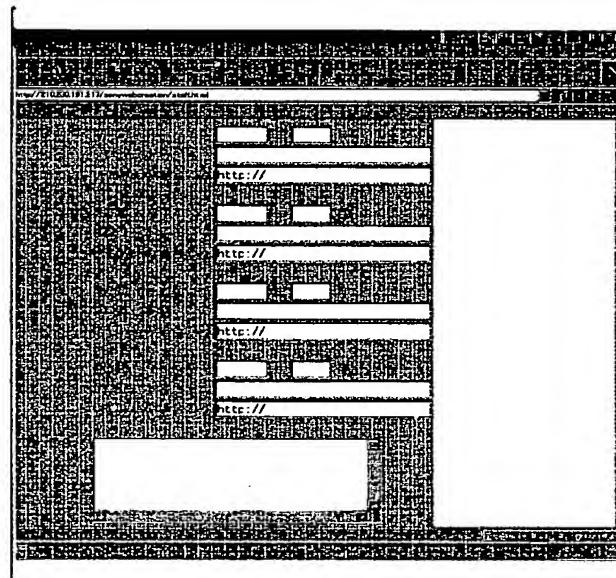
【図27】



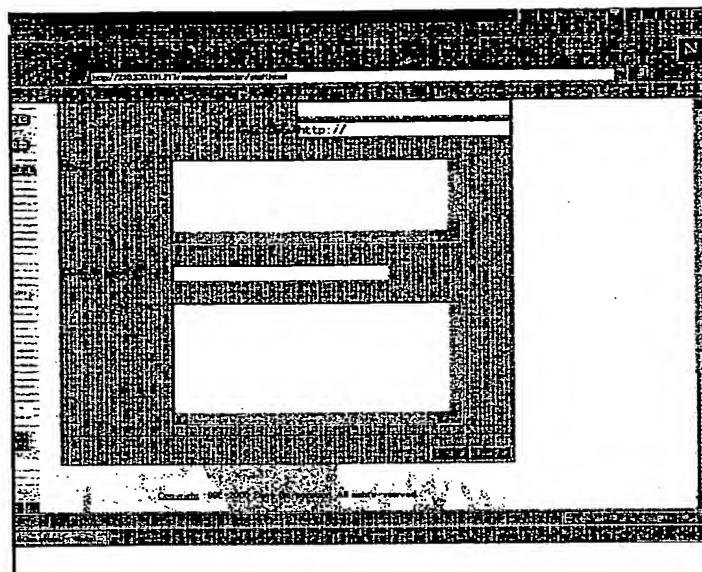
【図29】



【図30】



【図31】



【図32】

A screenshot of a web form titled "登録用紙" (Registration Form). The form contains several sections with labels and input fields. One section asks for "会員登録用紙に記入ください" (Please fill in the membership registration form) and includes fields for "会員登録用紙" (Membership registration form), "会員登録用紙" (Membership registration form), "会員登録用紙" (Membership registration form), and "会員登録用紙" (Membership registration form). Another section asks for "会員登録用紙に記入ください" (Please fill in the membership registration form) and includes fields for "会員登録用紙" (Membership registration form), "会員登録用紙" (Membership registration form), and "会員登録用紙" (Membership registration form). There are also sections for "会員登録用紙" (Membership registration form) and "会員登録用紙" (Membership registration form).

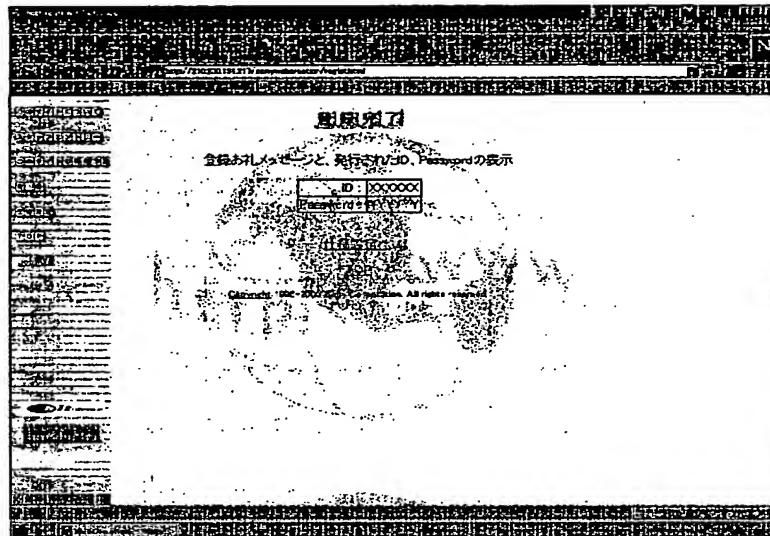
【図33】

【図3-4】

[図35]

【图36】

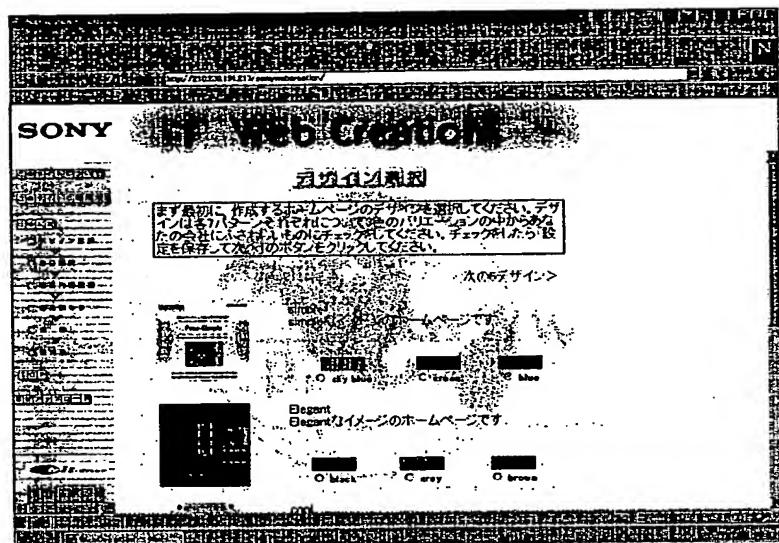
【図37】



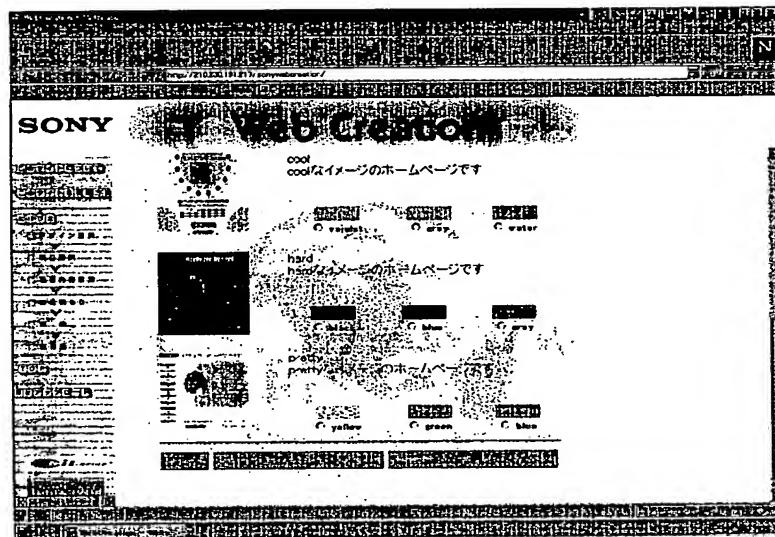
[図38]



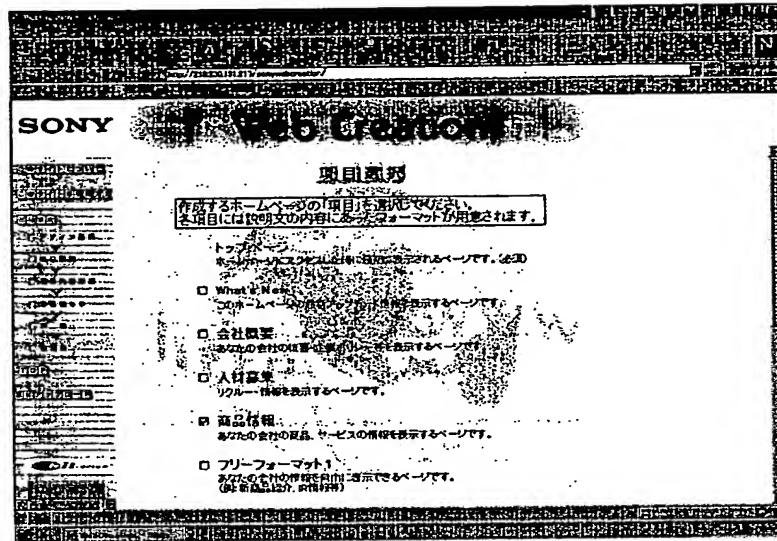
【図39】



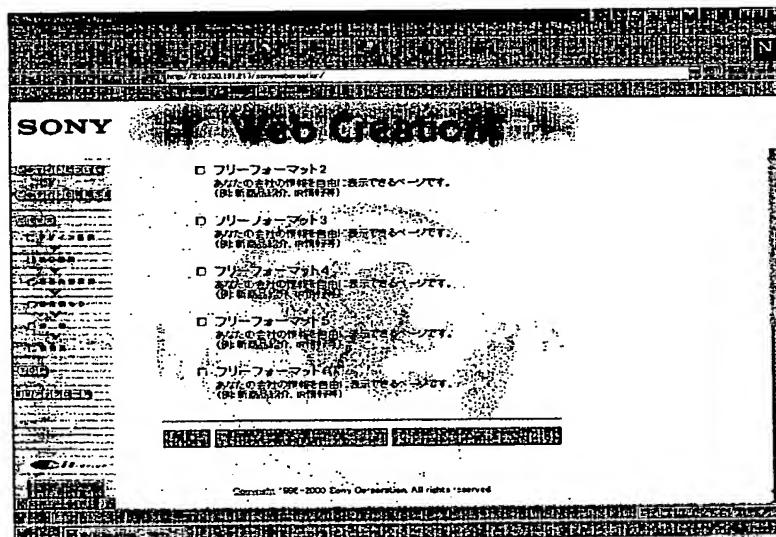
【図40】



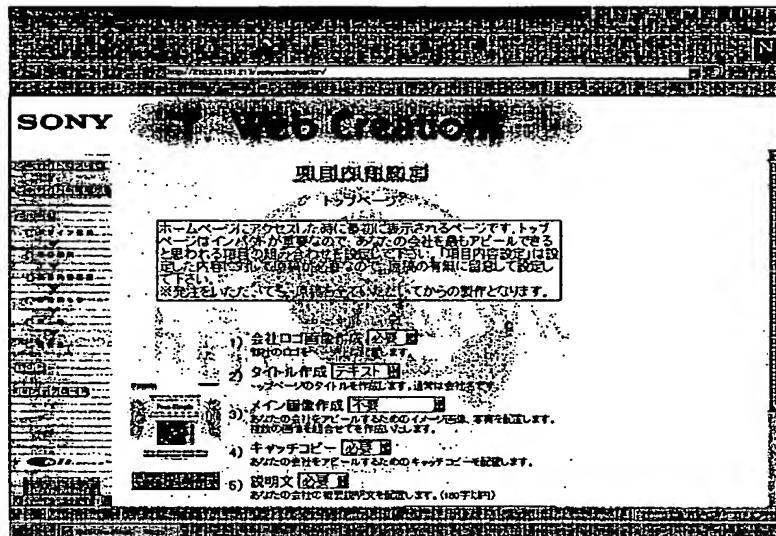
【図41】



【図42】



【図43】



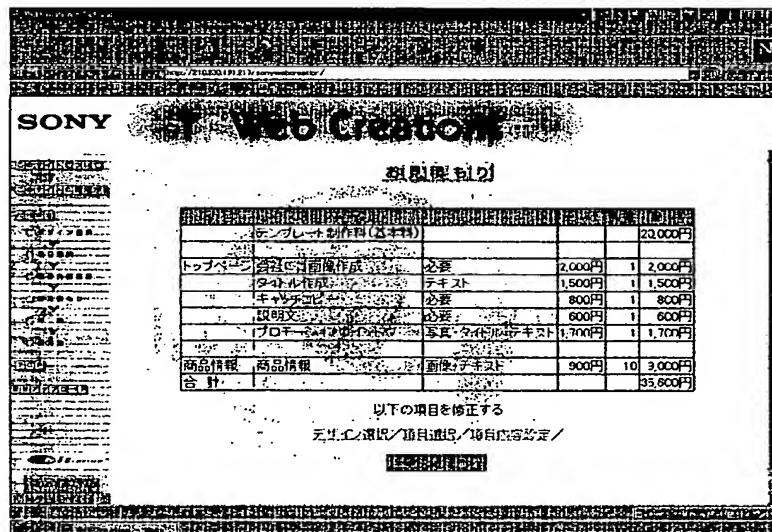
【図44】



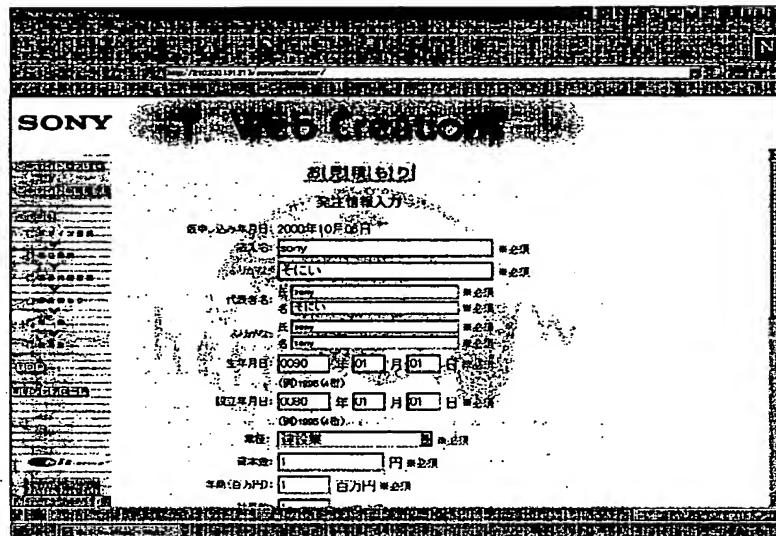
【図45】



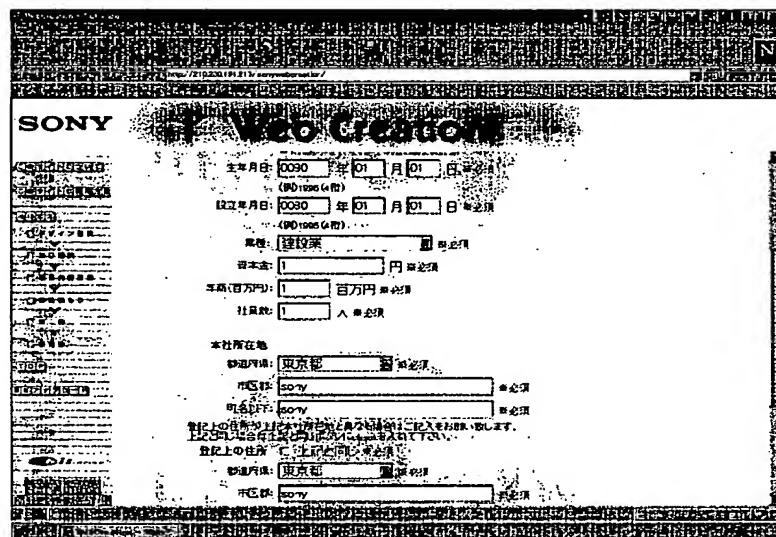
【図46】



【図47】



【図48】



[図49]

[图 50]

【図51】

SONY

販売登録

販売登録

説明文	品目	必要	税込	合計
ビデオレーティングカード(日本製)			20,000円	
トップペーパー(複数枚成り) 1枚	必要	2,000円	1	2,000円
オフィス用紙(日本製)	テキスト	1,500円	1	1,500円
オフィス用紙(日本製)	必要	800円	1	800円
説明文	必要	600円	1	600円
プロモーション用紙(複数枚成り) 1枚	面倒アラカルト	1,700円	1	1,700円
商品情報	商品情報	900円	10	9,000円
合計				35,600円

お申込書記載内容

仮申請入年月日:	2000年01月08日
法人名:	sony
小売店名:	そにい
代表者名:	sony そにい
小売店名:	sony sony

【図52】

SONY

販売登録

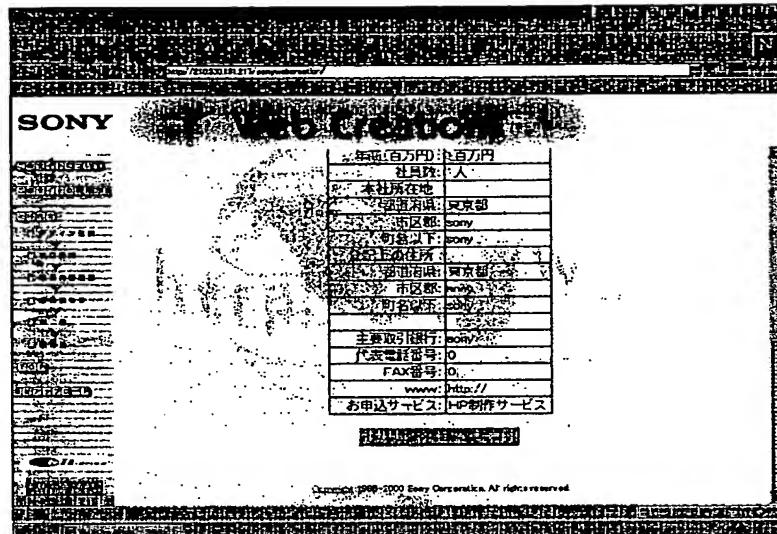
販売登録

説明文	品目	必要	税込	合計
ビデオレーティングカード(日本製)		600円	1	600円
プロモーション用紙(複数枚成り) 1枚	面倒アラカルト	1,700円	1	1,700円
商品情報	商品情報	900円	10	9,000円
合計				35,600円

お申込書記載内容

仮申請入年月日:	2000年01月08日
法人名:	sony
小売店名:	そにい
代表者名:	sony そにい
小売店名:	sony sony
生年月日:	2000年01月01日
登記年月日:	2000年01月01日
業種:	建設業
資本金:	円
資本(百万円):	500万円
社員数:	人
本社所在地:	
販賣利潤:	東京都
市町村:	sony
所長以下:	sony

【図53】



【図54】



【図55】

与信元リスト				
20000912000067	リゾート日本	2000-09-28	与信中	OK
20000919000001	リゾート日本	2000-09-22	与信中	OK
20000919000066	WEBCTEST株式会社	2000-09-20	与信中	OK
20000922000001	リゾート日本	2000-09-22	与信中	OK

与信先リスト				
2000091000001	リゾート日本	2000-09-29	未入稿	OK
2000091000002	松坂屋店舗会社子店	2000-10-13	未入稿	OK
2000091000003	石坂工務店(有)	2000-09-29	未入稿	OK
2000091000006	リゾート日本	2000-09-07	未入稿	ERR
20000906000001	石坂工務店(有)	2000-09-13	未入稿	OK
20000907000002	石坂工務店(有)	2000-09-07	未入稿	OK
20000907000004	テスト1(株)	2000-09-13	未入稿	与信X
20000907000005	テスト1(株)	2000-09-13	未入稿	OK

与信元リスト				
2000091000005	石坂工務店(有)	2000-09-29	未入元	OK
20000904000003	石坂支店(有)	2000-09-09	未入元	OK

【図56】

http://10.0.0.14:1234/maventest/index.html?yourself

クライアント情報	
固有ID	webctest
ユーザー名	webctest
社名	WEBCTEST 株式会社
姓名(読み)	ウェブテスト カブシキガイシャ
生年月日	1980年01月01日
電話番号-自宅	165-444-1031
電話番号-勤務先	165-445-2002
電話番号-子機	165-445-3-00yobi
FAX番号-自宅	522-465-4004
FAX番号-勤務先	165-465-5026
FAX番号-子機	165-456-60_yobi
電子メールアドレス	heish@net.sony.co.jp
電子メールアドレス-子機	heish@net.sony.co.jp/yobi
自宅の郵便番号	165-0000
自宅の郵便番号(東京都)	
自宅の市区町村(都道府県)	
自宅の町名以下	3678
勤務先の郵便番号	010-0000
勤務先名称	新宿支店
勤務先名称-読み	シンジュ・グンテン
勤務先部署名	システム営業部
勤務先の都道府県	千葉
勤務先の市区町村	印旛

【図57】

登録先名帳登録用	
登録先名帳名 システム登録部	
登録先の登録用紙 千葉	
登録先の市区町村 東京	
登録先の町名以下 テスト――二二二	
投遞 那須/久喜	
属性 営業・広報	
業種 電気	
アカウントID	Dmboctest
データベース	マッピングサイト
サービス有効フラグ 00010000000000000000000000000000	
プロジェクトID	200000270000002
テンプレート名	simple
ステータス	登録中
中止区分	OK

〔図 58〕

注文番号: 20000827000002								
(株)ソニーファイナンスインターナショナル システムビジネスセンター 郵便								
ソニー株式会社 CSC 営業サービス事業部 営業部 <table border="1"> <tr><td>担当</td><td>係員</td><td>承認</td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table>			担当	係員	承認			
担当	係員	承認						
業務連絡書								
受取人名 件名 年生月日 平成12年月日 平成13年月日 備考 販売地 販売者 年額(百万元) 計数 支拂方法 主送取扱店 付属資料 FAX番号 WWW	2000年10月06日 Sony Sony そに 2000/10/01 2001/10/01 2002/10/01 2003/10/01 10万 100万円 1 国内銀行振込 Sony 0 0 http://							

【図59】

A screenshot of a Japanese software application window. The window contains a form with the following fields:

- 会社名: 1号
- 会社名(白万円): 1百万円
- 会員登録: 1
- 会員登録地: 東京都sonySony
- 会員登録銀行: Sony
- 会員登録番号: 1
- FAX番号: 0
- WWW URL: http://

Below the form are two checkboxes:

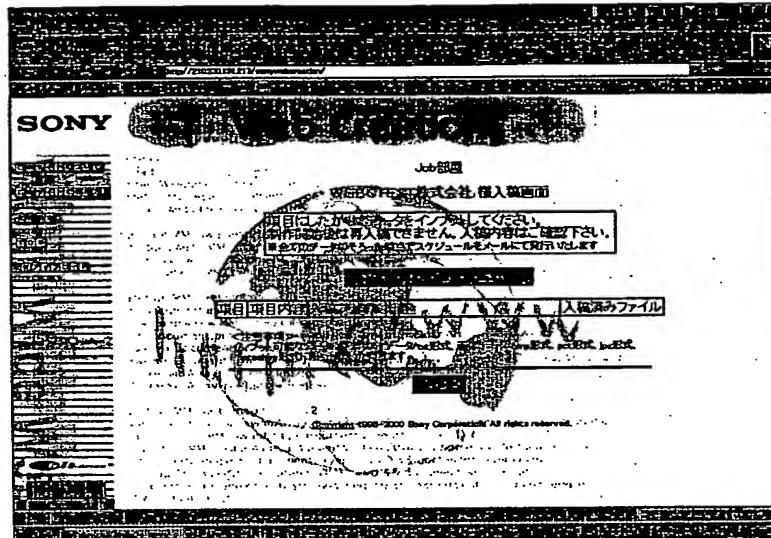
- 新規サービス: MP制作サービス MP制作+更新サービス
- 登録料: 55,000円

At the bottom left is a "OK NG 要相談" button. At the bottom right is a "相当 検印 未記" button.

【図60】



【図61】



【図62】

job 管理画面		ALL
<NO.>	<クリアント名>	<プロセクタID>
1	石井工場(日本)	20000110000001
2	石井工場(日本)	20000110000002
3	石井工場(日本)	20000110000003
4	ソニー日本	20000110000004
5	石井表示機001(001)	20000110000005
6	アスル(001)	20000110000006
7	ソニー日本	20000110000007
8	2211(001)	20000110000008
9	2211(001)	20000110000009
10	2211(001)	20000110000010
11	2211(001)	20000110000011
12	2211(002)	20000110000012
13		20000110000013
14	石井工場(日本)	20001020000001
15	石井工場(日本)	20001020000002
16	石井工場(日本)	20001020000003
17	石井工場(日本)	20001020000004
18	ソニー日本	20000110000005
19	ソニー日本	20000110000006
20	ソニー日本	20000110000007
21	ソニー日本	20000110000008
22	WEBCENTER 株式会社	20000110000009
23	WEBCENTER 株式会社	20000110000010
24	WEBCENTER 株式会社	20000110000011
25	WEBCENTER 株式会社	20000110000012
26	BEH(001)	20000110000013

【図63】

job管理画面		未入稿						
<戻る>	<クリア/ペースト>	<スタート>	<停止フラグ>	<開始日>	<スケジュール>	<ジョブ一覧>	<スタッフ>	<コマンド>
1	2000000001	未入稿	OK	2000-01-01~2000-02-29	4	WED	65	
2	2000000002	未入稿	OK	2000-03-05~2000-03-01	5	FRI	65004	
3	2000000003	未入稿	OK	2001-01-01~2002-03-03	6	SUN	12040	12000
4	2000000004	未入稿	予約	2000-02-01~	7	TUE	10000	
5	2000000005	未入稿	予約		8	WED	10000	
6	2000000006	未入稿	予約		9	THU	10000	
7	2000000007	未入稿	予約		10	FRI	10000	
8	2000000008	未入稿	予約		11	SAT	10000	
9	2000000009	未入稿	予約		12	SUN	10000	
10	2000000010	未入稿	予約		13	MON	10000	
11	2000000011	未入稿	予約		14	TUE	10000	
12	2000000012	未入稿	予約		15	WED	10000	
13	2000000013	未入稿	予約		16	THU	10000	
14	2000000014	未入稿	予約		17	FRI	10000	
15	2000000015	未入稿	予約		18	SAT	10000	
16	2000000016	未入稿	予約		19	SUN	10000	
17	2000000017	未入稿	予約		20	MON	10000	
18	2000000018	未入稿	予約		21	TUE	10000	
19	2000000019	未入稿	予約		22	WED	10000	
20	2000000020	未入稿	予約		23	THU	10000	
21	2000000021	未入稿	予約		24	FRI	10000	
22	2000000022	未入稿	予約		25	SAT	10000	
23	2000000023	未入稿	OK		26	SUN	10000	
24	2000000024	未入稿	OK		27	MON	10000	
25	2000000025	未入稿	OK		28	TUE	10000	
26	2000000026	未入稿	OK		29	WED	10000	
27	2000000027	未入稿	OK		30	THU	10000	
28	2000000028	未入稿	OK		31	FRI	10000	
29	2000000029	未入稿	OK		32	SAT	10000	
30	2000000030	未入稿	OK		33	SUN	10000	
31	2000000031	未入稿	OK		34	MON	10000	
32	2000000032	未入稿	OK		35	TUE	10000	
33	2000000033	未入稿	OK		36	WED	10000	
34	2000000034	未入稿	OK		37	THU	10000	
35	2000000035	未入稿	OK		38	FRI	10000	
36	2000000036	未入稿	OK		39	SAT	10000	
37	2000000037	未入稿	OK		40	SUN	10000	

【図64】

http://202.33.19.21/~beytech/jsp/joblist.jsp

登録日	ページ数	スタート・未入稿	バーティング結果
石原工務店(有)		スタッフ	www
		メールアドレス	1256449@beytech.co.jp
		キャプ	53
入稿状況		直面接	test
		ディレクトリ名	20000001000003
		スケジュール	スタッフ [2000 年 02 月 29 日] 日 ~ [2000 年 12 月 31 日] 日 お客様 [2000 年 03 月 01 日] 日 ~ [2000 年 02 月 29 日] 日
		メール宛行状況	
		一覧表示へ戻る	[戻る]

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

BLACK BORDERS

IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES

FADED TEXT OR DRAWING

BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING

SKEWED/SLANTED IMAGES

COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS

GRAY SCALE DOCUMENTS

LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT

REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.